

第6章 九州とASEANの経済関係

1. ASEANの経済概況

名 称	東南アジア諸国連合 (Association of Southeast Asian Nations)
設 立	1967年8月8日(於:バンコク)
事 務 局	ジャカルタ 事務総長:リム・ジョクホイ(2018年~)
加 盟 国	10ヶ国(インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ、ブルネイ、ベトナム、ラオス、ミャンマー、カンボジア)

出所: 日本 ASEAN センター「ASEAN 情報マップ」

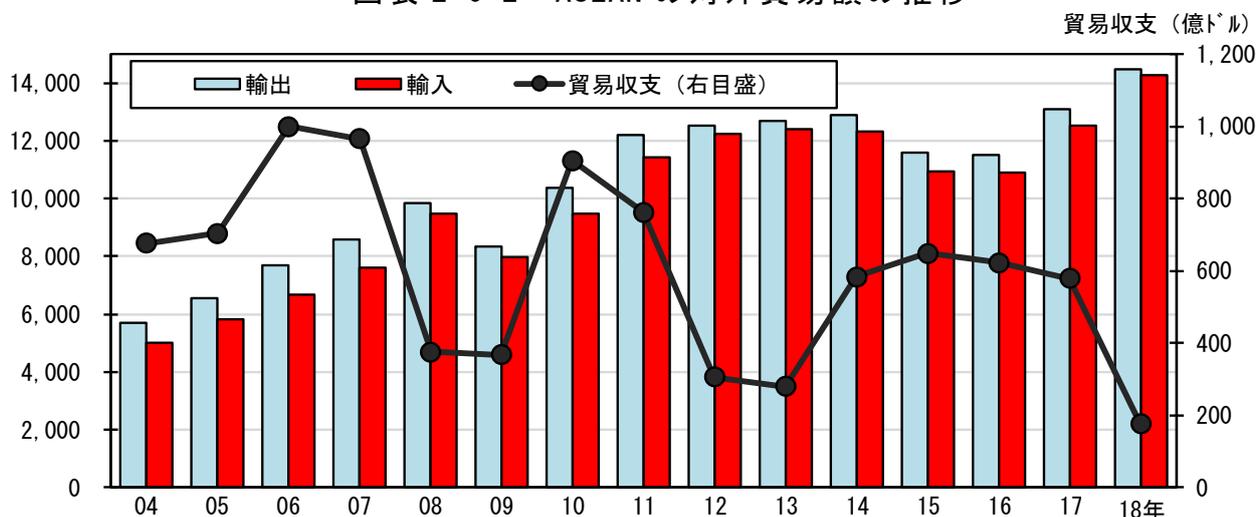
図表 2-6-1 世界の地域経済圏との比較 (2018年)

	加盟国	人口 (万人)	GDP (億米ドル)	GDP/人 (米ドル)	貿易額 (億米ドル)
東南アジア諸国連合 (ASEAN)	10か国	65,431	29,502	4,509	28,749
欧州連合 (EU)	28か国	51,193	187,085	36,545	128,785
北米自由貿易協定 (NAFTA)	3か国	49,824	235,320	47,230	61,267
南米共同市場 (MERCOSUR)	6か国	29,830	26,897	9,017	6,404

出所: UNCTADstat より九州経済産業局作成。

備考: NAFTA 加盟国 (アメリカ、カナダ、メキシコ)、MERCOSUR 加盟国 (アルゼンチン、ボリビア、ブラジル、パラグアイ、ウルグアイ、ベネズエラ)

図表 2-6-2 ASEANの対外貿易額の推移



出所: ジェトロ「ASEAN10ヶ国貿易統計」、UNCTADstat より九州経済産業局作成。

2. 九州とASEANの経済動向

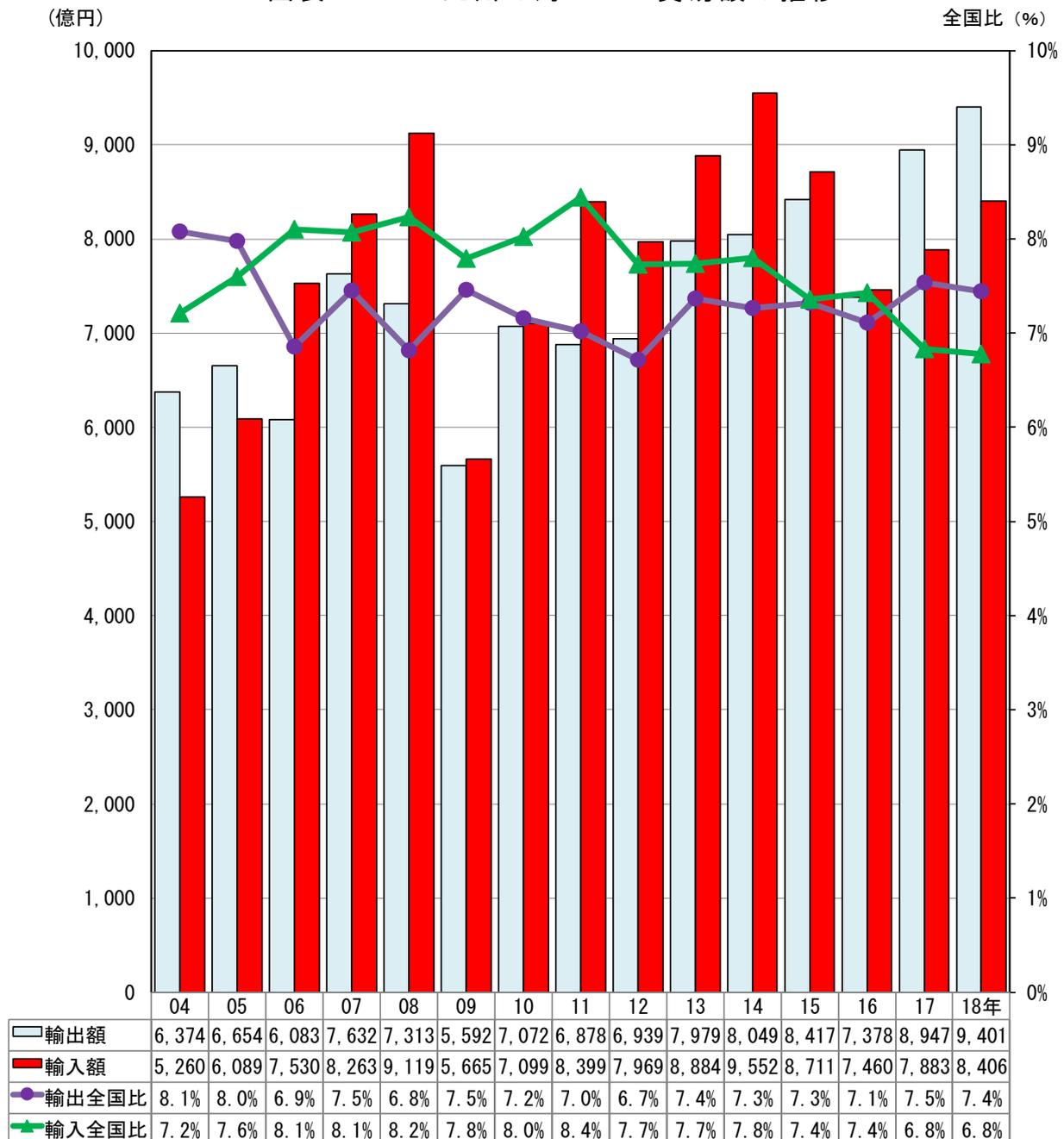
●2018年の九州の対ASEAN貿易額

輸出総額：9,401億円（前年比5.1%増） → 2年連続のプラス
 輸入総額：8,406億円（前年比6.6%増） → 2年連続のプラス
 差引額：995億円（前年比▲69億円） → 2年連続の輸出超過

●輸出品目（輸出額多い順）半導体等電子部品、鉄鋼のフラットロール製品、金
 〈寄与度↑〉鉄鋼のフラットロール製品（+2.1%）、半導体等電子部品（+1.7%）
 〈寄与度↓〉船舶類（▲3.5%）、荷役機械（▲0.7%）

●輸入品目（輸入額多い順）絶縁電線及び絶縁ケーブル、非鉄金属鉱、石炭
 〈寄与度↑〉非鉄金属鉱（+5.0%）、石炭（+2.2%）
 〈寄与度↓〉石油ガス類（▲3.2%）、天然ゴム（▲1.4%）

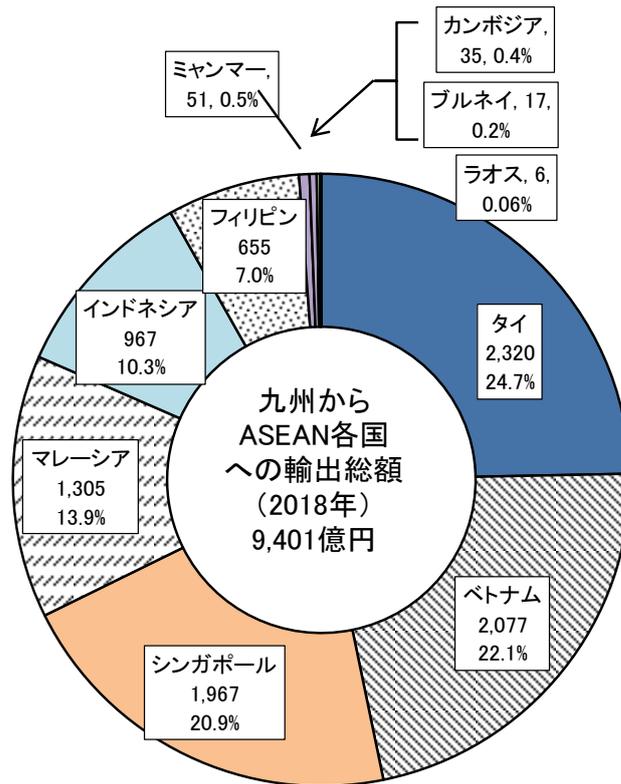
図表 2-6-3 九州の対ASEAN貿易額の推移



出所：財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより、九州経済産業局作成。

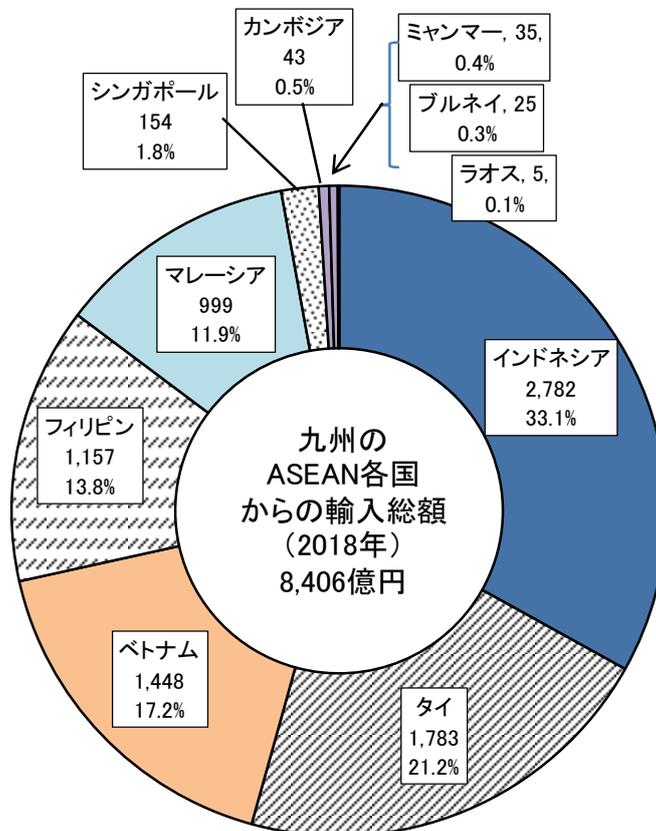
図表 2-6-4 九州から ASEAN への国別輸出額

(単位：億円、%)



図表 2-6-5 九州の ASEAN からの国別輸入額

(単位：億円、%)



図表 2-6-4~5 出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

図表 2-6-6 全国の ASEAN 域内における国別輸出入動向（2018 年）

（単位：億円、％）

国名	輸出				輸入			
	金額	構成比	伸び率	寄与度	金額	構成比	伸び率	寄与度
ベトナム	18,142	14.4%	7.5%	1.1%	23,352	18.8%	12.3%	2.2%
タイ	35,625	28.2%	7.9%	2.2%	27,707	22.3%	8.6%	1.9%
シンガポール	25,841	20.5%	1.7%	0.4%	10,760	8.7%	12.5%	1.0%
マレーシア	15,387	12.2%	7.5%	0.9%	20,910	16.9%	▲3.3%	▲0.6%
ブルネイ	110	0.1%	15.2%	0.01%	2,586	2.1%	34.2%	0.6%
フィリピン	12,432	9.8%	▲0.4%	▲0.0%	11,524	9.3%	5.1%	0.5%
インドネシア	17,431	13.8%	16.0%	2.0%	23,789	19.2%	6.6%	1.3%
カンボジア	466	0.4%	16.0%	0.1%	1,776	1.4%	25.4%	0.3%
ラオス	147	0.1%	12.8%	0.01%	172	0.1%	2.6%	0.004%
ミャンマー	766	0.6%	▲22.5%	▲0.2%	1,415	1.1%	18.3%	0.2%
ASEAN 計	126,345	100.0%	6.4%	6.4%	123,991	100.0%	7.4%	7.4%

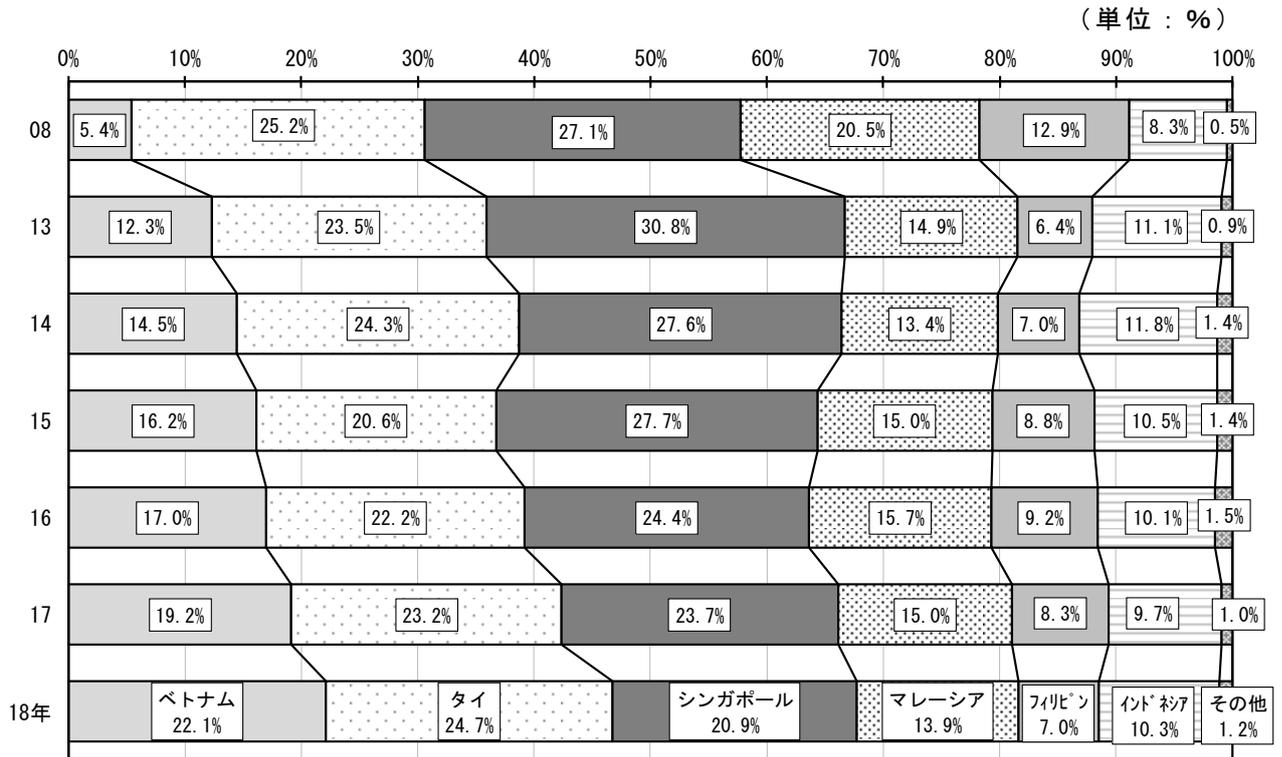
図表 2-6-7 九州の ASEAN 域内における国別輸出入動向（2018 年）

（単位：億円、％）

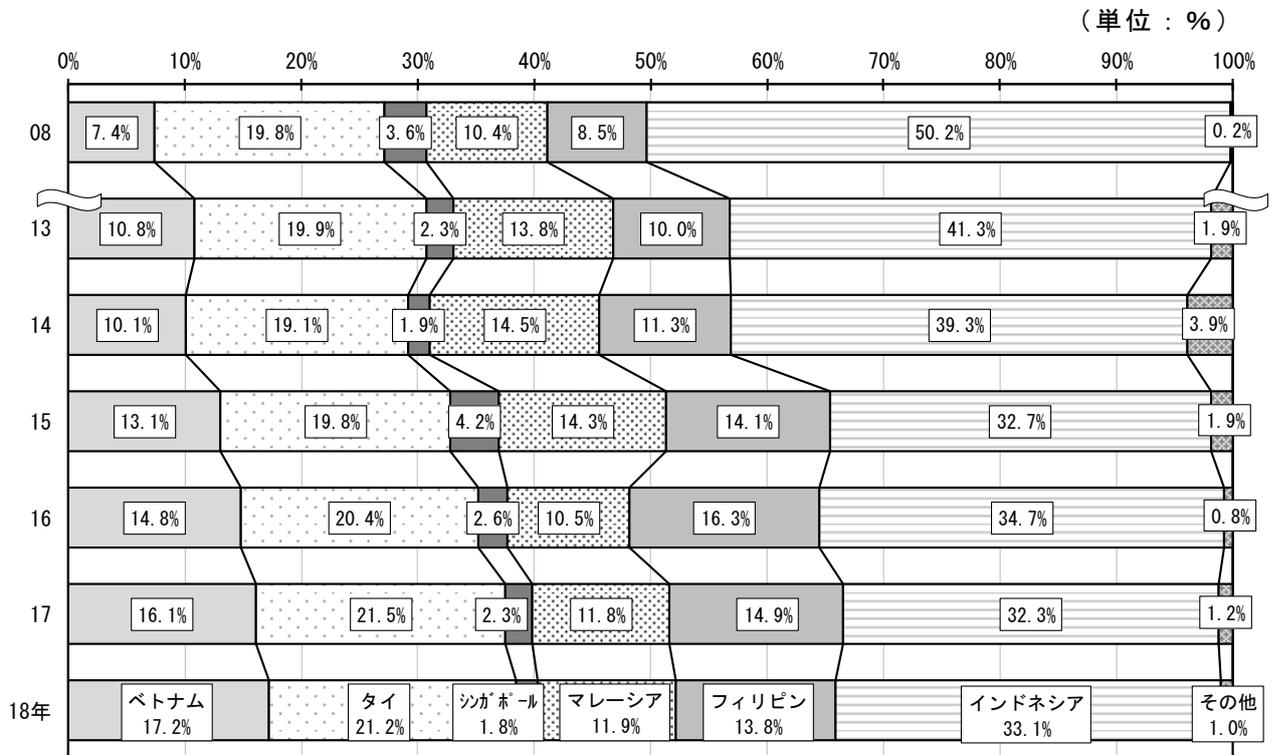
国名	輸出					輸入				
	金額	構成比	伸び率	寄与度	全国比	金額	構成比	伸び率	寄与度	全国比
ベトナム	2,077	22.1%	21.2%	4.1%	11.4%	1,448	17.2%	14.1%	2.3%	6.2%
タイ	2,320	24.7%	11.7%	2.7%	6.5%	1,783	21.2%	5.4%	1.2%	6.4%
シンガポール	1,967	20.9%	▲7.3%	▲1.7%	7.6%	154	1.8%	▲13.8%	▲0.3%	1.4%
マレーシア	1,305	13.9%	▲2.5%	▲0.4%	8.5%	999	11.9%	7.5%	0.9%	4.8%
ブルネイ	17	0.2%	103.8%	0.1%	15.6%	0.4	0.005%	▲98.5%	▲0.3%	0.01%
フィリピン	655	7.0%	▲11.6%	▲1.0%	5.3%	1,157	13.8%	▲1.5%	▲0.2%	10.0%
インドネシア	967	10.3%	11.6%	1.1%	5.5%	2,782	33.1%	9.4%	3.0%	11.7%
カンボジア	35	0.4%	27.4%	0.1%	7.5%	43	0.5%	26.7%	0.1%	2.4%
ラオス	6	0.06%	166.6%	0.04%	3.8%	5	0.06%	0.02%	0.00001%	2.8%
ミャンマー	51	0.5%	3.8%	0.02%	6.7%	35	0.4%	6.7%	0.03%	2.5%
ASEAN 計	9,401	100.0%	5.1%	5.1%	7.4%	8,406	100.0%	6.6%	6.6%	6.8%

図表 2-6-6～7 出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

図表 2-6-8 ASEAN 域内における九州の輸出相手国の推移



図表 2-6-9 ASEAN 域内における九州の輸入相手国の推移

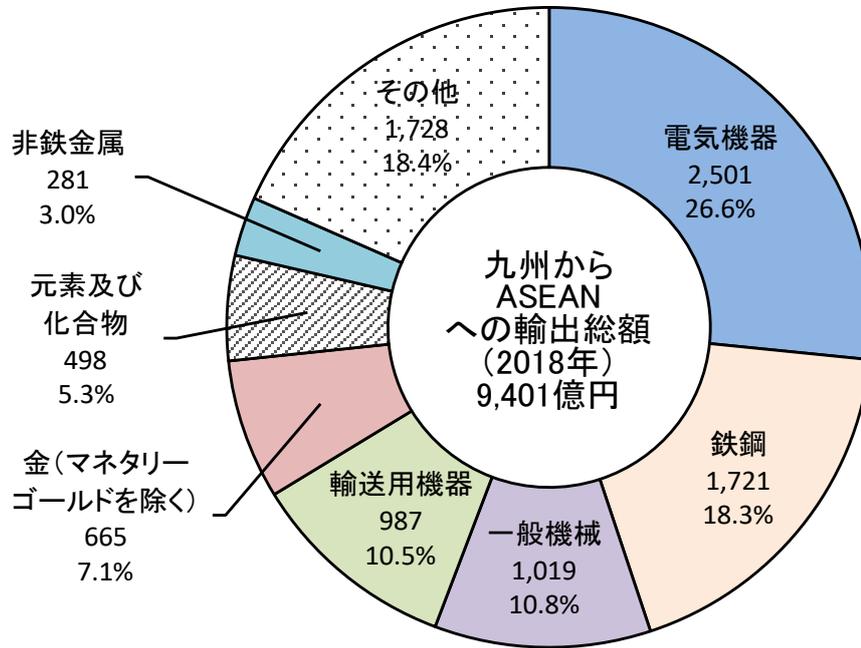


図表 2-6-8～9 出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

図表 2-6-10 九州から ASEAN への輸出品目

(単位：億円、%)

(中分類)



主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
半導体等電子部品	電気機器	1,905	20.3%	8.8%	20.4%
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	1,404	14.9%	15.9%	18.0%
金(マネタリーゴールドを除く)	金(マネタリーゴールドを除く)	665	7.1%	▲2.9%	24.9%
自動車	輸送用機器	475	5.1%	1.9%	7.7%
有機化合物	元素及び化合物	412	4.4%	15.6%	24.3%
船舶類	輸送用機器	376	4.0%	▲45.3%	20.2%
鉄鋼の棒・形鋼及び線	鉄鋼	281	3.0%	10.5%	15.7%
原動機	一般機械	267	2.8%	111.0%	5.7%
事務用機器	一般機械	253	2.7%	▲5.6%	9.0%
映像機器	電気機器	202	2.1%	15.0%	53.5%
その他		3,161	33.6%	-	-
総 額		9,401	100.0%	5.1%	7.4%

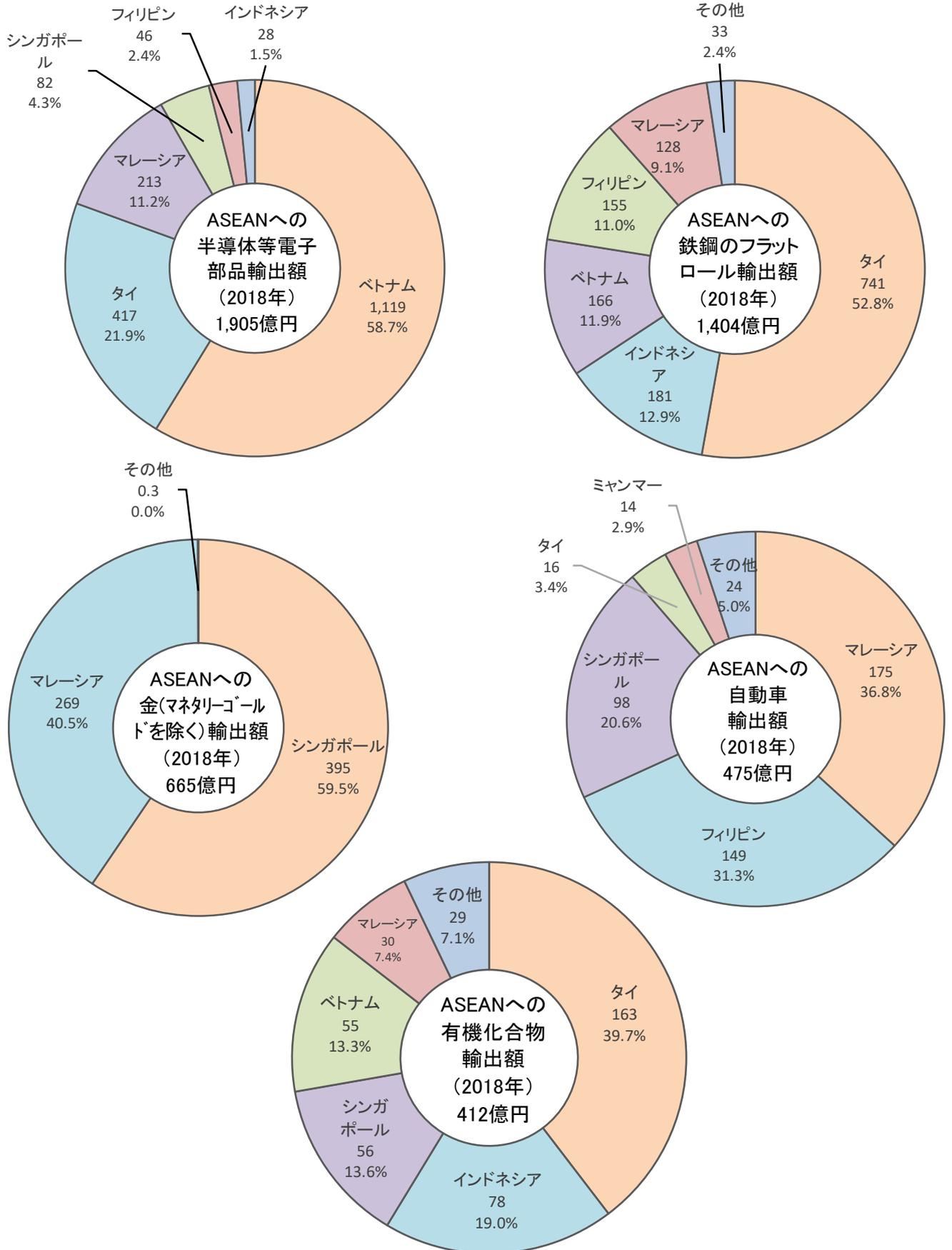
寄与度 (増加分) : 鉄鋼のフラットロール製品 (+2.1%)、半導体等電子部品 (+1.7%) 等

寄与度 (減少分) : 船舶類 (▲3.5%)、荷役機械 (▲0.7%) 等

出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

図表 2-6-11 九州から ASEAN への主要輸出品目に係る輸出相手国

(単位：億円、%)

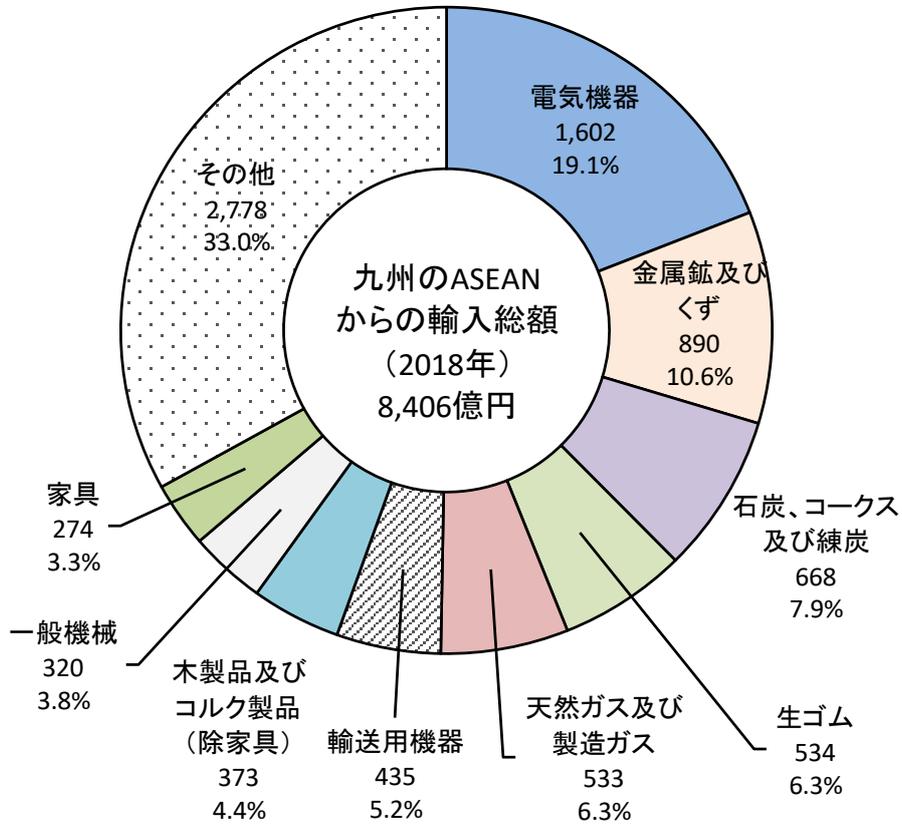


出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

表 2-6-12 九州のASEANからの輸入品目

(単位：億円、%)

(中分類)



主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
絶縁電線及び絶縁ケーブル	電気機器	881	10.5%	13.1%	17.0%
非鉄金属鉱	金属鉱及びくず	760	9.0%	105.7%	19.8%
石炭	石炭、コークス及び練炭	668	7.9%	36.1%	18.4%
石油ガス類	天然ガス及び製造ガス	533	6.3%	▲32.0%	4.6%
天然ゴム	生ゴム	507	6.0%	▲18.0%	42.0%
自動車の部分品	輸送用機器	390	4.6%	2.3%	17.6%
音響・映像機器 (含部品)	電気機器	221	2.6%	4.9%	7.8%
半導体等電子部品	電気機器	141	1.7%	1.0%	3.2%
パルプウッド等	木製品及びコルク製品 (除家具)	133	1.6%	8.7%	14.7%
合板・ウッドパネル	木製品及びコルク製品 (除家具)	126	1.5%	9.6%	8.1%
その他		4,048	48.1%	-	-
	総額	8,406	100%	6.6%	6.8%

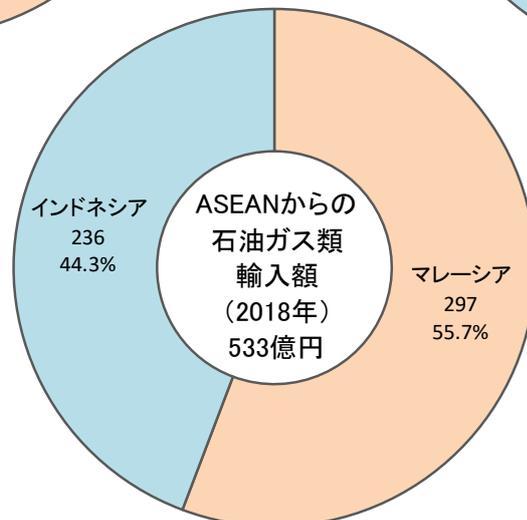
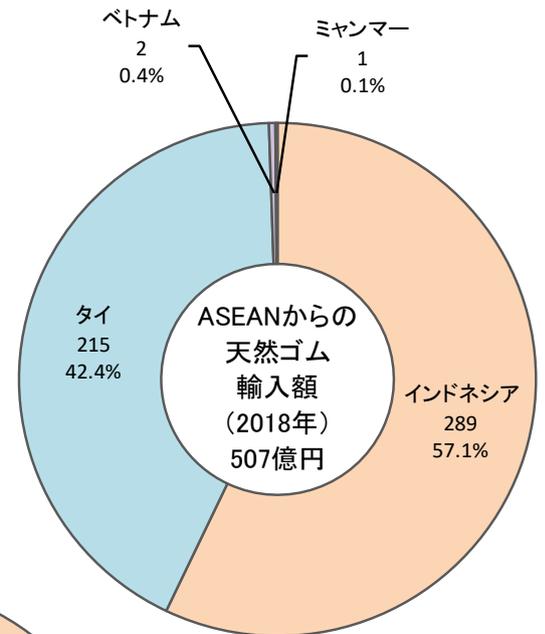
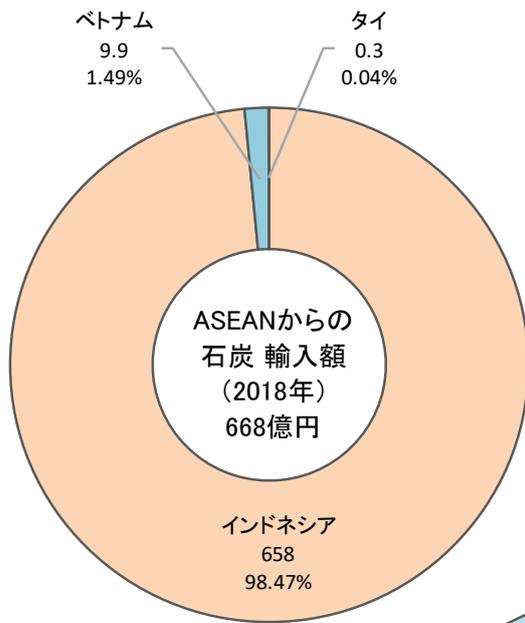
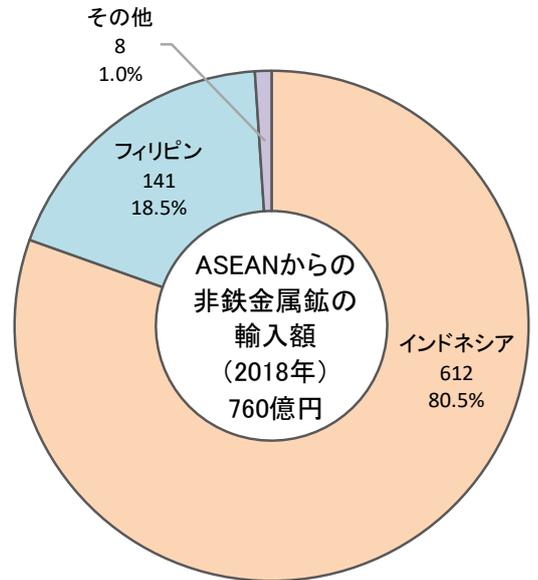
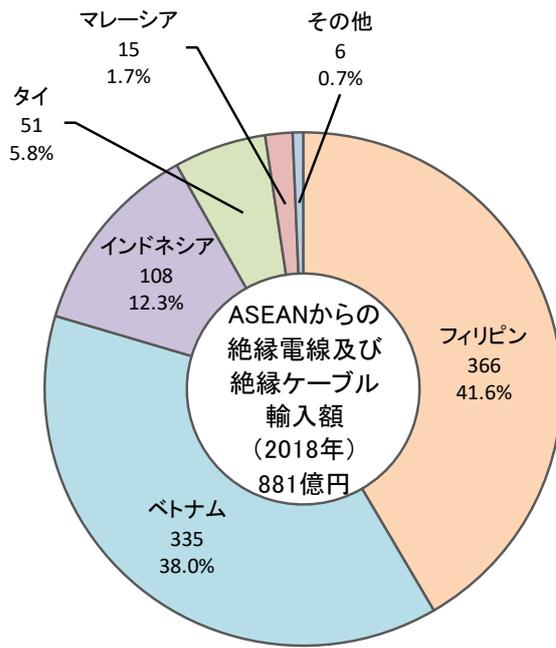
寄与度 (増加分) : 非鉄金属鉱 (+5.0%)、石炭 (+2.2%) 等

寄与度 (減少分) : 石油ガス類 (▲3.2%)、天然ゴム (▲1.4%) 等

出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

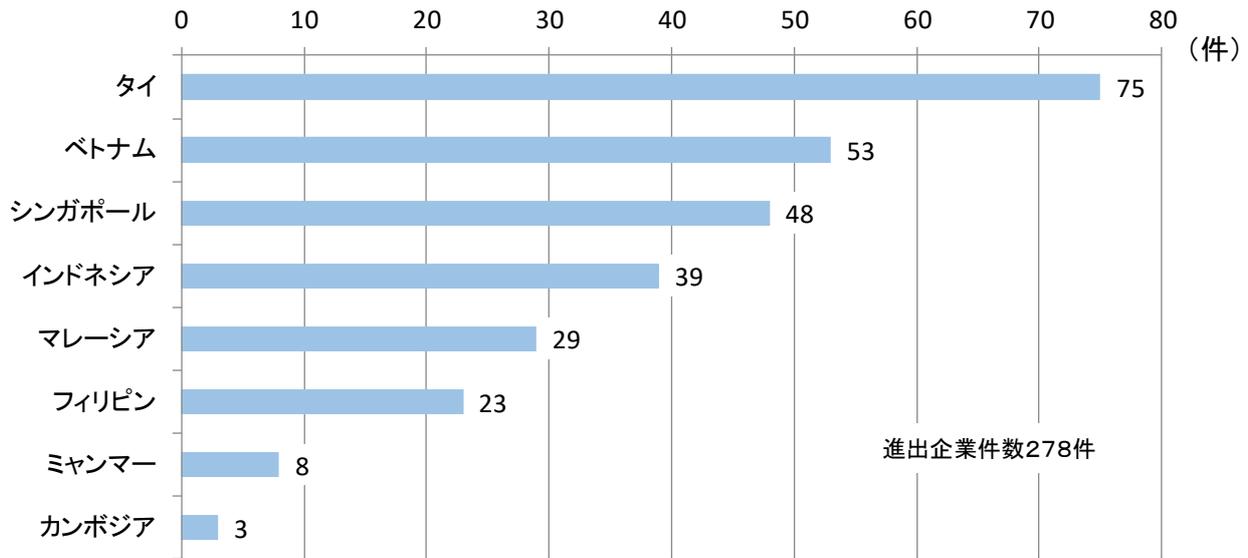
図表 2-6-13 九州の ASEAN からの主要輸入品目に係る輸入相手国

(単位：億円、%)

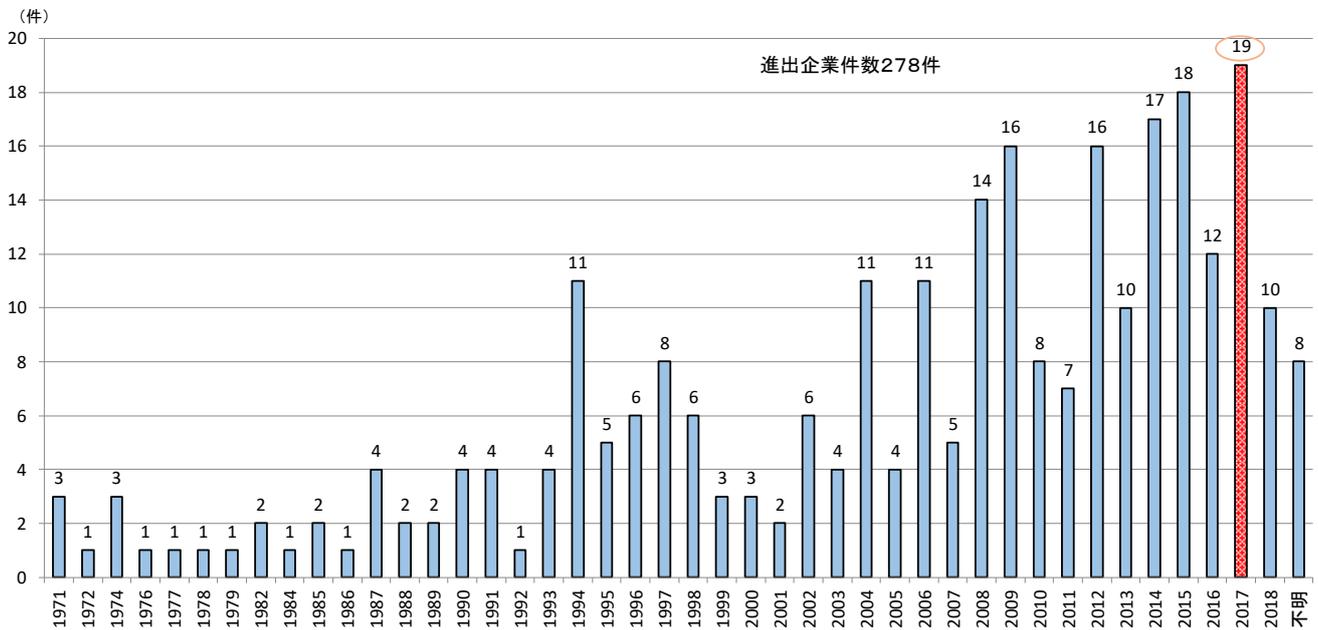


出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

図表 2-6-14 九州企業の ASEAN 各国への進出件数（国別）

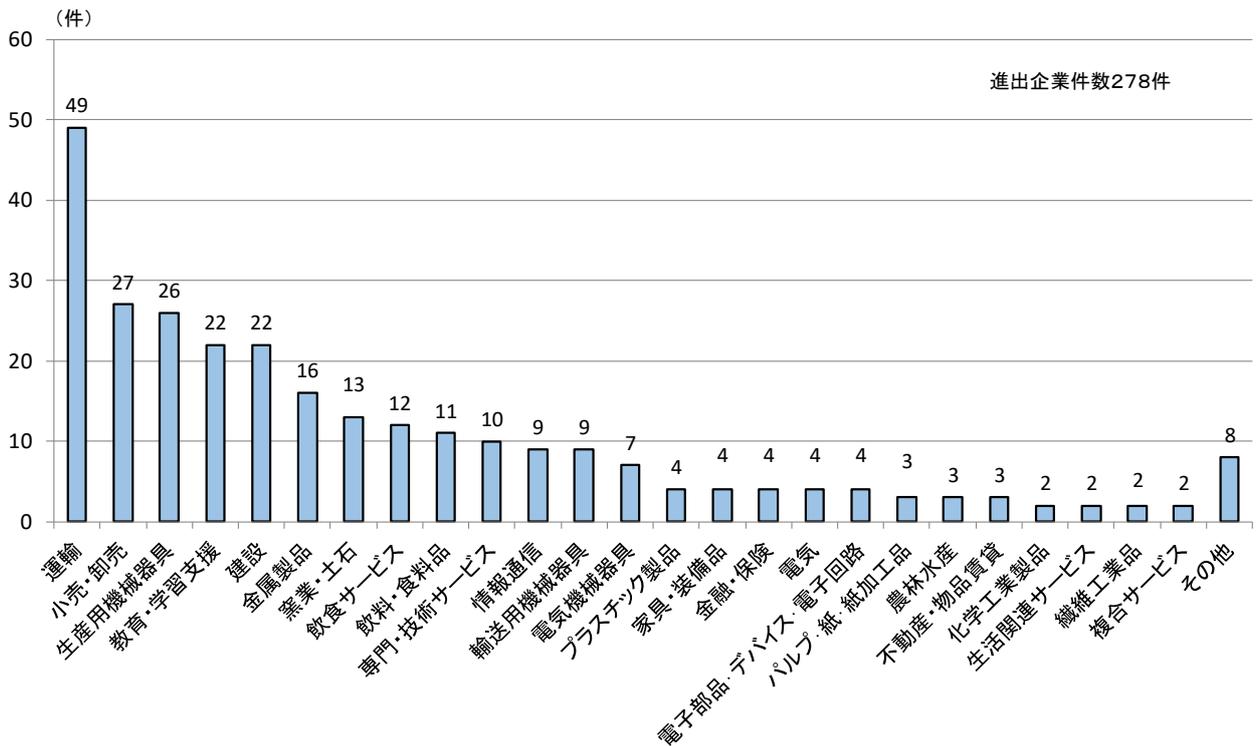


図表 2-6-15 九州企業の ASEAN への進出件数の推移



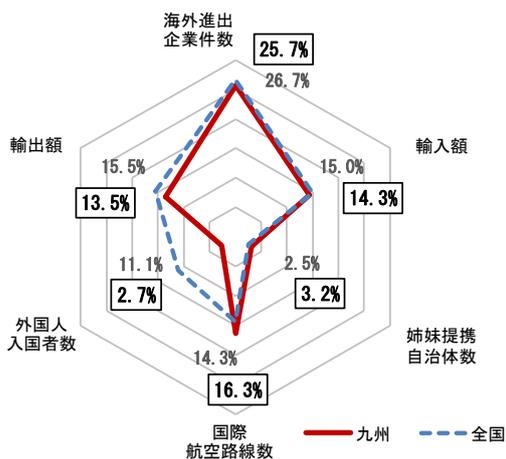
図表 2-6-14～15 出所：（公財）九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」より九州経済産業局作成。

図表 2-6-16 ASEANに進出した九州企業の業種別内訳



出所：(公財)九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」より九州経済産業局作成。

【トピックス】九州と全国の ASEAN 度



九州と全国の「ASEAN度」について、「アジア度」と同じ手法で分析したものが左図。
 アジア度と比べると九州、全国ともに数値が低くなっており、九州のASEAN度が全国のASEAN度より高いのは、姉妹提携自治体数、国際航空路線数の2指標。

備考・出所：図表 1-1-6 と同じ

項目	単位	九州			全国		
		ASEAN	世界	ASEAN度	ASEAN	世界	ASEAN度
海外進出企業件数	件	278	1,081	25.7%	8,417	31,574	26.7%
輸入額	億円	8,406	58,854	14.3%	123,991	827,033	15.0%
姉妹提携自治体数	件	6	190	3.2%	44	1,757	2.5%
国際航空路線数	路線	7	43	16.3%	56	391	14.3%
外国人入国者数	人	139,146	5,116,366	2.7%	3,606,953	32,439,905	11.1%
輸出額	億円	9,401	69,506	13.5%	126,345	814,788	15.5%

第7章 九州とベトナムの経済関係

1. ベトナムの経済概況

国名	ベトナム社会主義共和国
面積	32万9,241km ²
人口	約9,467万人(2018年、越統計総局)
首都	ハノイ
人種	キン族(越人)約86%、他に53の少数民族
言語	ベトナム語
宗教	仏教、カトリック、カオダイ教他
政体	社会主義共和国
主要産業	農林水産業、鉱工業・建築業、サービス業

出所：外務省HP「国・地域」より九州経済産業局作成。

図表 2-7-1 ベトナムのマクロ経済

	単位	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
実質GDP成長率	前年比(%)	6.0	6.7	6.2	6.8	7.1
名目GDP総額	億ドル	1,862	1,932	2,053	2,238	2,452 *
一人当たりGDP(名目)	ドル	2,052	2,109	2,215	2,389	2,590 *
輸出額	億ドル	1,502	1,620	1,766	2,151	2,437
	前年比(%)	13.8	7.9	9.0	21.8	13.3
輸入額	億ドル	1,478	1,656	1,748	2,130	2,369
	前年比(%)	12.0	12.0	5.6	21.9	11.2
貿易収支	億ドル	24	▲ 36	18	21	68
対日貿易収支	億ドル	18	▲ 1	▲ 4	▲ 1	▲ 2 *
鉱工業生産指数伸び率	前年比(%)	7.6	9.8	7.4	9.5	10.2
失業率	(%)	3.4	3.4	3.2	3.2	3.1
消費者物価上昇率	(%)	4.1	0.6	2.7	3.5	3.5
直接投資受入額	億ドル	219	241	269	371	364 *
為替レート(1ドル)	ドン	21,148	21,677	21,932	22,370	22,602 *

出所：内閣府「海外経済データ-月次アップデート-」(令和元年10月)、*はジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」より九州経済産業局作成。

2. 九州とベトナムの経済動向

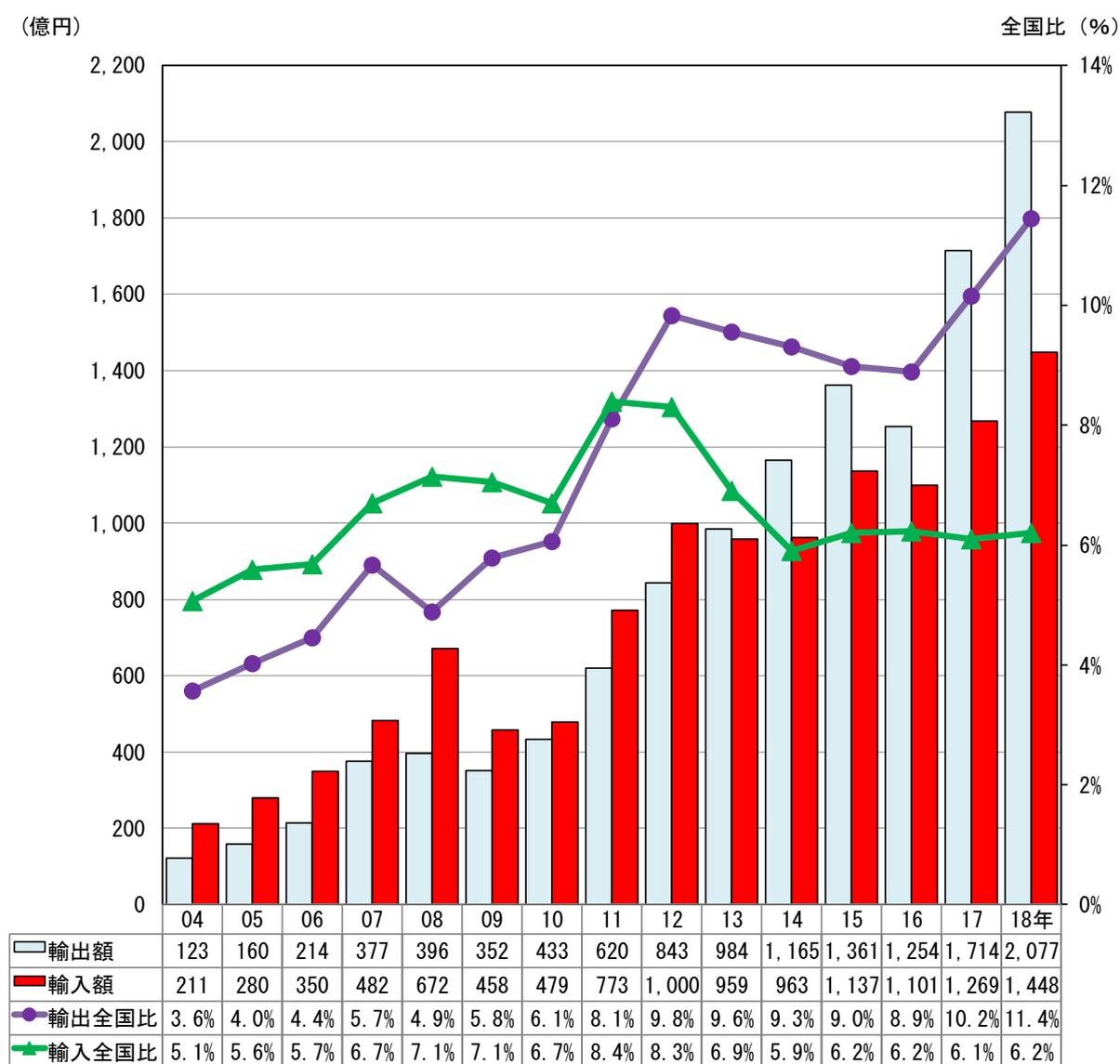
● 2018年の九州の対ベトナム貿易額

輸出総額：2,077億円（前年比21.2%増） → 2年連続のプラス
 輸入総額：1,448億円（前年比14.1%増） → 2年連続のプラス
 差引額：629億円（前年比18.2%増） → 6年連続の輸出超過

● 輸出品目（輸出額多い順）半導体等電子部品、鉄鋼のフラットロール製品、銅及び同合金
 〈寄与度↑〉半導体等電子部品（+16.3%）、鉄鋼のフラットロール製品（+2.4%）
 〈寄与度↓〉船舶類（▲2.2%）、電気回路等の機器（▲1.3%）

● 輸入品目（輸入額多い順）絶縁電線及び絶縁ケーブル、パルプウッド等、メリヤス編み及びクロセ編み衣類
 〈寄与度↑〉絶縁電線及び絶縁ケーブル（+3.3%）、パルプウッド等（+1.2%）
 〈寄与度↓〉重電機器（▲0.5%）、コック・弁類（▲0.4%）

図表 2-7-2 九州の対ベトナム貿易額の推移

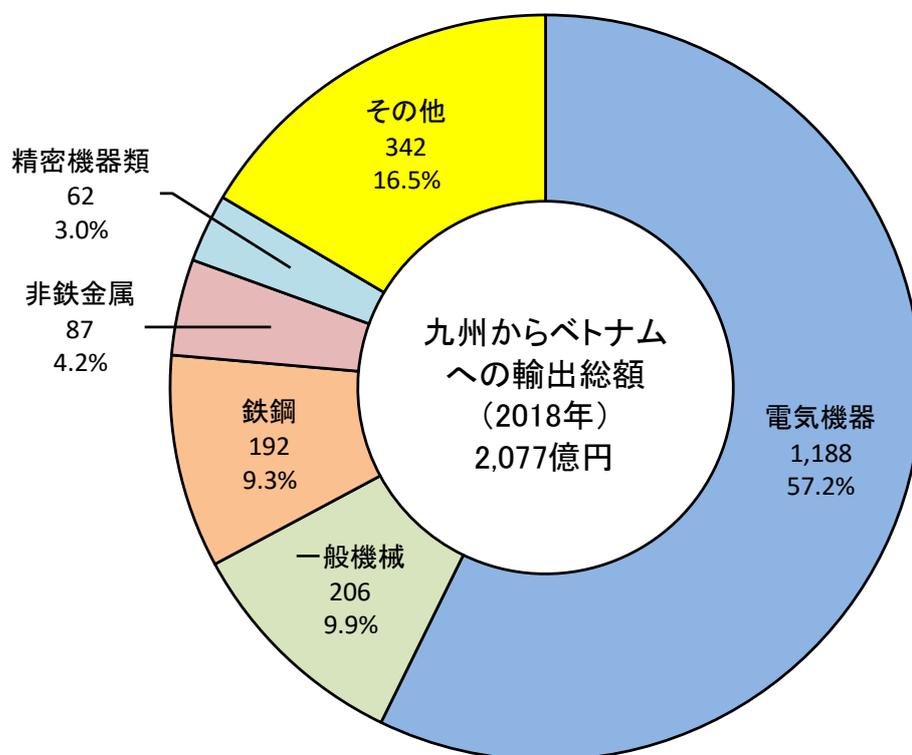


出所：財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成。

図表 2-7-3 九州からベトナムへの輸出品目

(単位：億円、%)

(中分類)



主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
半導体等電子部品	電気機器	1,119	53.9%	33.3%	67.8%
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	166	8.0%	33.6%	12.5%
銅及び同合金	非鉄金属	86	4.1%	54.2%	22.3%
事務用機器	一般機械	71	3.4%	▲1.1%	9.3%
科学光学機器	精密機器類	62	3.0%	4.9%	11.9%
有機化合物	元素及び化合物	55	2.6%	13.9%	24.7%
鉄鋼くず	金属鉱及びくず	45	2.2%	211.7%	7.7%
荷役機械	一般機械	45	2.1%	▲10.2%	21.4%
魚介類	魚介類及び同調製品	34	1.6%	▲24.1%	21.0%
電気回路等の機器	電気機器	31	1.5%	▲42.6%	2.6%
その他		365	17.5%	-	-
総額		2,077	100%	21.2%	11.4%

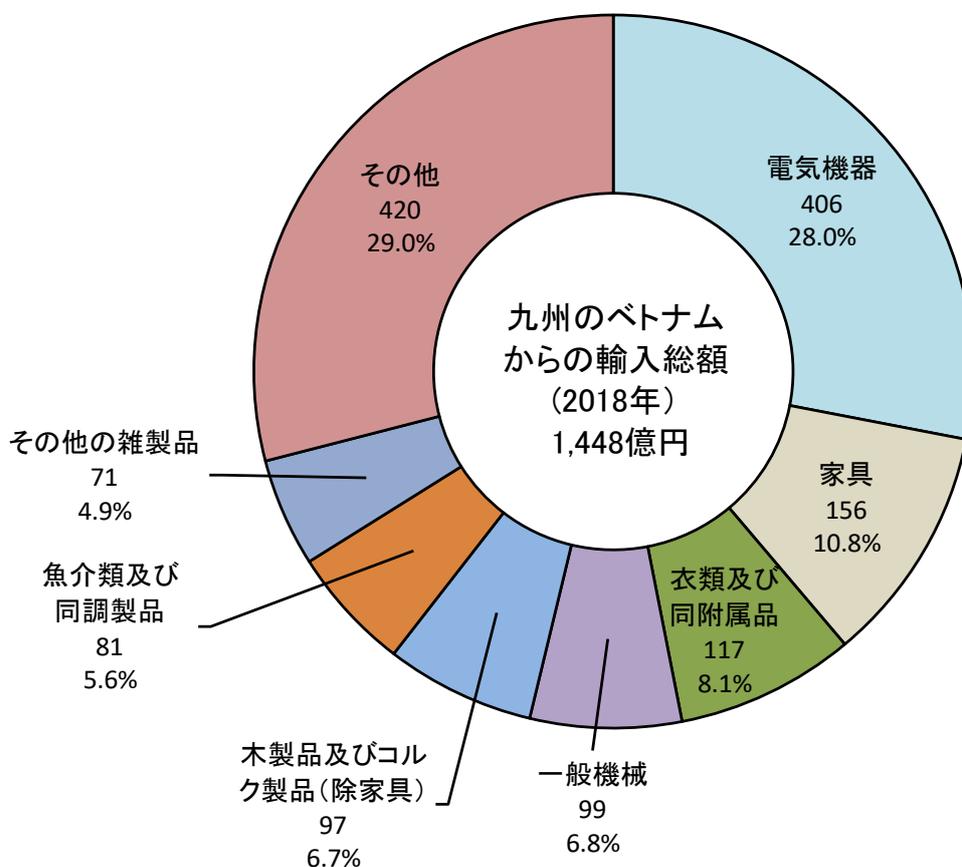
寄与度 (増加分) : 半導体等電子部品 (+16.3%)、鉄鋼のフラットロール製品 (+2.4%) 等
 寄与度 (減少分) : 船舶類 (▲2.2%)、電気回路等の機器 (▲1.3%) 等

出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

図表 2-7-4 九州のベトナムからの輸入品目

(単位：億円、%)

(中分類)

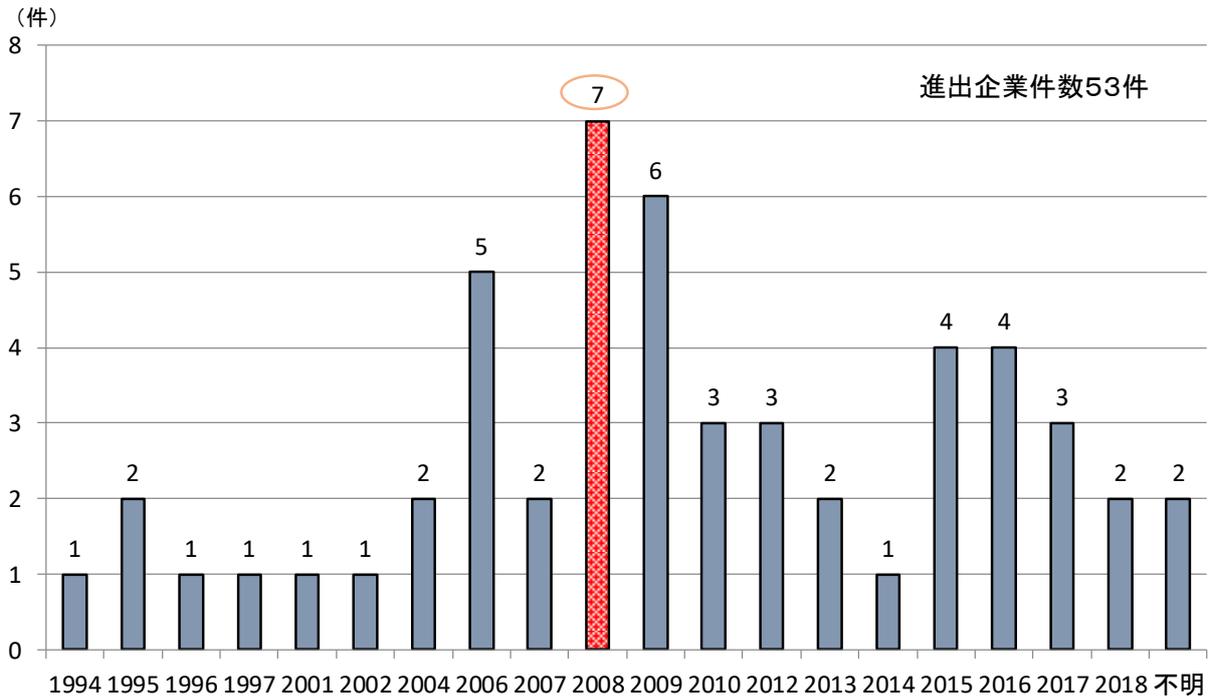


主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
絶縁電線及び絶縁ケーブル	電気機器	335	23.1%	14.0%	14.4%
パルプウッド等	木製品及びコルク製品(除家具)	87	6.0%	22.3%	15.2%
メリヤス編み及びクロセ編み衣類	衣類及び同附属品	76	5.3%	▲5.1%	3.4%
プラスチック製品	その他の雑製品	56	3.9%	29.9%	7.6%
魚介類の調製品	魚介類及び同調製品	43	3.0%	▲7.1%	8.6%
魚介類	魚介類及び同調製品	38	2.6%	▲0.6%	6.0%
合金鉄	鉄鋼	33	2.3%	26.2%	44.4%
衣類	衣類及び同附属品	32	2.2%	7.4%	1.5%
自動車の部分品	輸送用機器	32	2.2%	38.8%	5.6%
原動機	一般機械	31	2.2%	32.2%	26.2%
その他		685	47.3%	-	-
総 額		1,448	100.0%	14.1%	6.2%

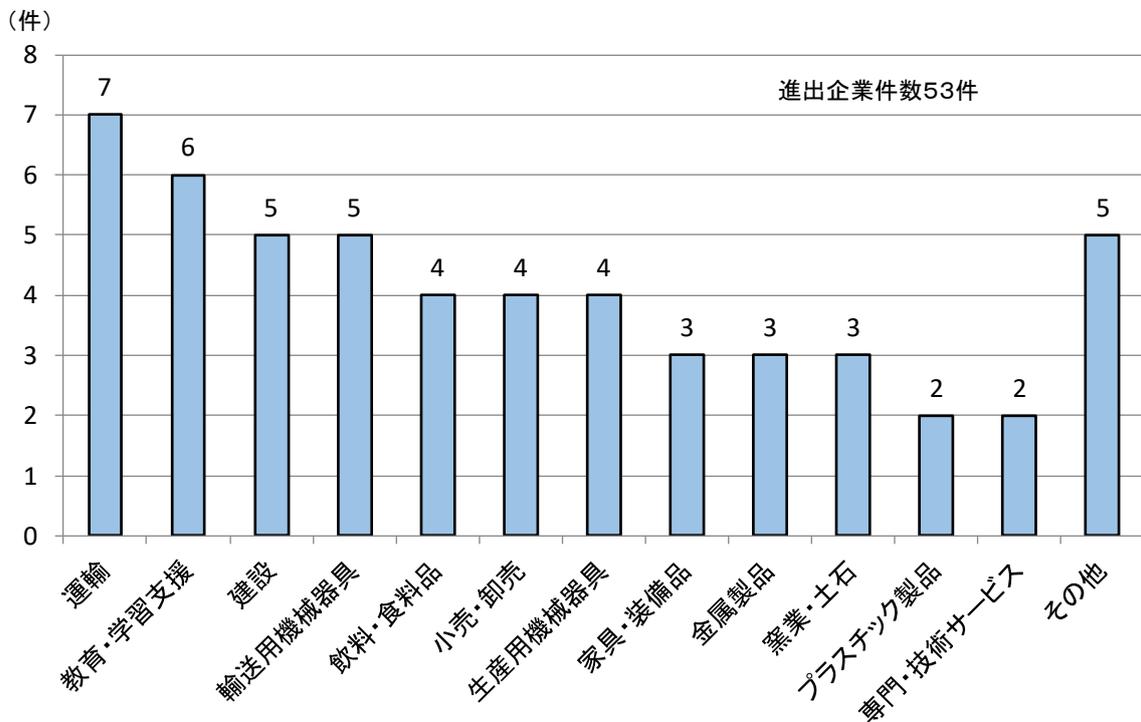
寄与度 (増加分) : 絶縁電線及び絶縁ケーブル (+3.3%)、パルプウッド等 (+1.2%) 等
 寄与度 (減少分) : 重電機器 (▲0.5%)、コック・弁類 (▲0.4%) 等

出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

図表 2-7-5 九州企業のベトナムへの進出件数の推移



図表 2-7-6 ベトナムに進出した九州企業の業種別内訳



図表 2-7-5～6 出所：(公財)九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」より九州経済産業局作成。

第8章 九州とタイの経済関係

1. タイの経済概況

国名	タイ王国
面積	51万4千km ² (日本の約1.4倍)
人口	6,891万人(2017年)(タイ国勢調査)
首都	バンコク
人種	大多数がタイ族。その他 華人、マレー族等
言語	タイ語
宗教	仏教 94%、イスラム教 5%
政体	立憲君主制
主要産業	農業は就業者の約40%弱を占めるが、GDPでは12%にとどまる。一方、製造業の就業者は約15%だが、GDPの約34%、輸出額の90%弱を占める。

出所：外務省HP「各国・地域情勢」

図表 2-8-1 タイのマクロ経済

	単位	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
実質GDP成長率	前年比(%)	1.0	3.1	3.4	4.0	4.1
名目GDP総額	10億ドル	407	401	412	455	505
一人当たりGDP(名目)	ドル	6,080	5,968	6,113	6,731	7,448
輸出額	億ドル	2,275	2,143	2,154	2,366	2,530
	前年比(%)	▲ 0.5	▲ 5.8	0.5	9.9	6.9
輸入額	億ドル	2,277	2,027	1,942	2,215	2,482
	前年比(%)	▲ 9.1	▲ 11.0	▲ 4.2	14.1	12.0
貿易収支	億ドル	▲ 3	117	212	151	48
対日貿易収支	億ドル	▲ 138	▲ 112	▲ 102	▲ 100	▲ 103 *
製造業生産指数	前年比(%)	▲ 4.0	0.0	1.4	1.8	3.6
失業率	(%)	0.8	0.9	1.0	1.2	1.1
消費者物価指数(総合)	前年比(%)	1.9	▲ 0.9	0.2	0.7	1.1
直接投資受入額	億ドル	37	86	31	82	132 *
為替レート(1ドル)	バーツ	32.48	34.25	35.30	33.94	32.31
為替レート(1バーツ)	円	3.26	3.53	3.08	3.31	3.42

出所：内閣府「海外経済データ-月次アップデート-」(令和元年10月)、*はジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」(J-FILE)より九州経済産業局作成。

2. 九州とタイの経済動向

●2018年の九州の対タイ貿易額

輸出総額：2,320億円（前年比11.7%増） → 2年連続のプラス

輸入総額：1,783億円（前年比5.4%増） → 2年連続のプラス

差引額：537億円（前年比39.7%増）

●輸出品目（輸出額多い順）鉄鋼のフラットロール製品、半導体等電子部品

〈寄与度↑〉鉄鋼のフラットロール製品（+5.1%）、有機化合物（+1.9%）

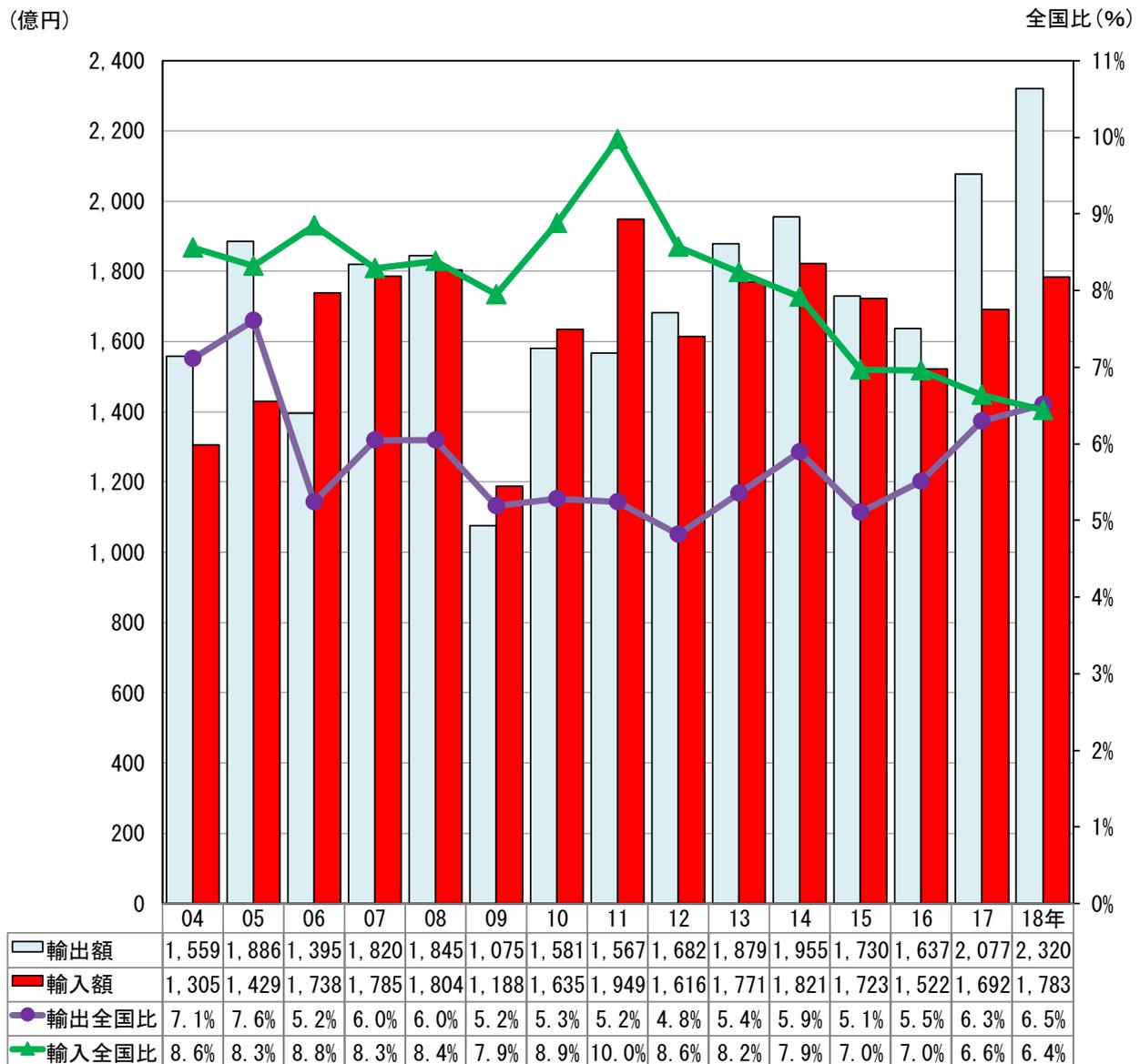
〈寄与度↓〉科学光学機器（▲1.2%）、半導体等電子部品（▲0.6%）

●輸入品目（輸入額多い順）天然ゴム、自動車の部分品、音響・映像機器（含む部品）

〈寄与度↑〉絶縁電線及び絶縁ケーブル（+1.2%）、石油製品（+1.1%）

〈寄与度↓〉天然ゴム（▲2.9%）、米（▲0.5%）

図表 2-8-2 九州の対タイ貿易額の推移

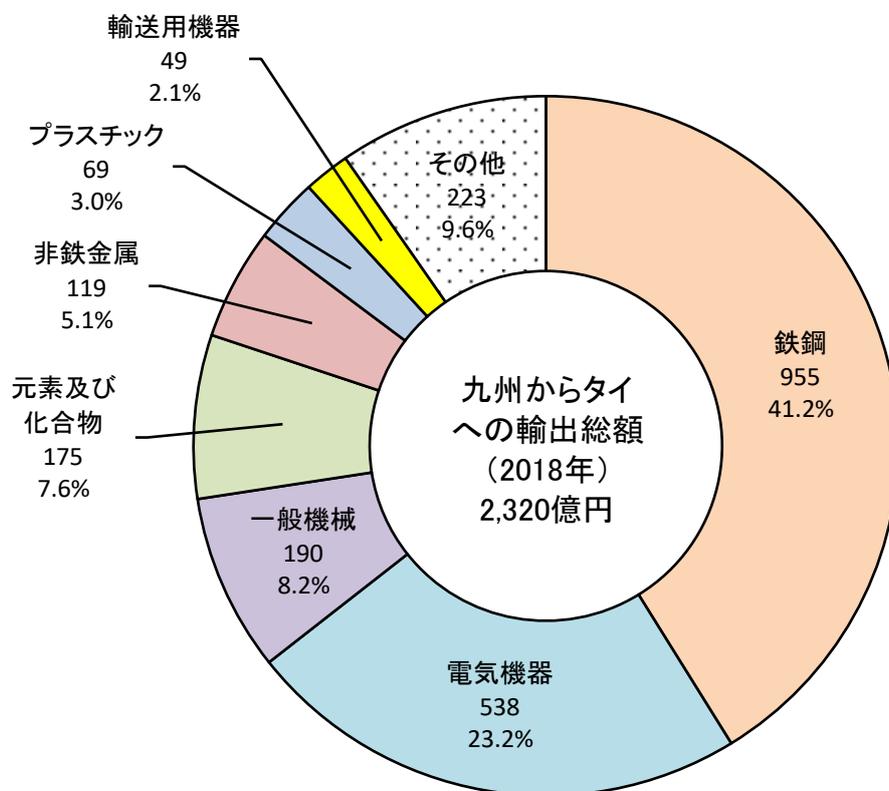


出所：財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成。

図表 2-8-3 九州からタイへの輸出品目

(単位：億円、%)

(中分類)



主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	741	31.9%	16.7%	21.4%
半導体等電子部品	電気機器	417	18.0%	▲2.9%	17.6%
鉄鋼の棒・形鋼及び線	鉄鋼	193	8.3%	11.2%	20.5%
有機化合物	元素及び化合物	163	7.0%	32.9%	32.2%
銅及び同合金	非鉄金属	99	4.3%	15.0%	10.0%
音響・映像機器の部分品	電気機器	39	1.7%	632.2%	20.9%
科学光学機器	精密機器類	35	1.5%	▲40.6%	4.8%
魚介類	魚介類および同調整品	29	1.3%	99.0%	13.6%
建設用・鉱山用機械	一般機器	23	1.0%	6.3%	12.2%
ポンプ及び遠心分離機	一般機械	22	1.0%	41.4%	2.3%
その他		558	24.0%	-	-
総 額		2,320	100.0%	11.7%	6.5%

寄与度 (増加分)：鉄鋼のフラットロール製品 (+5.1%)、有機化合物 (+1.9%) 等

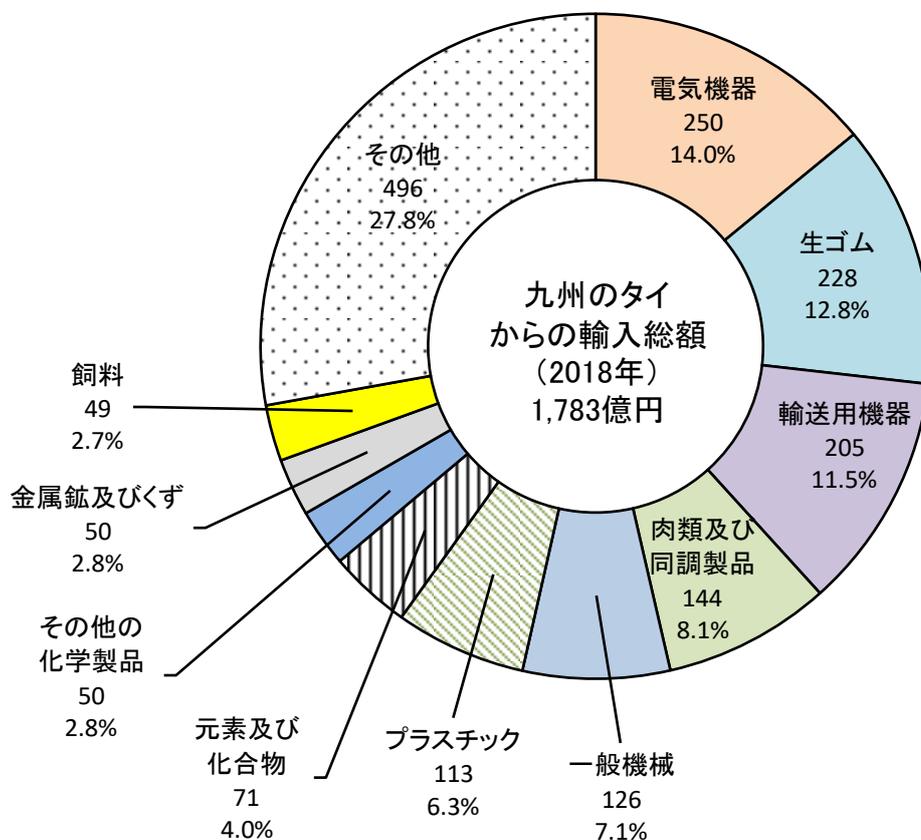
寄与度 (減少分)：科学光学機器 (▲1.2%)、半導体等電子部品 (▲0.6%) 等

出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

図表 2-8-4 九州のタイからの輸入品目

(単位：億円、%)

(中分類)



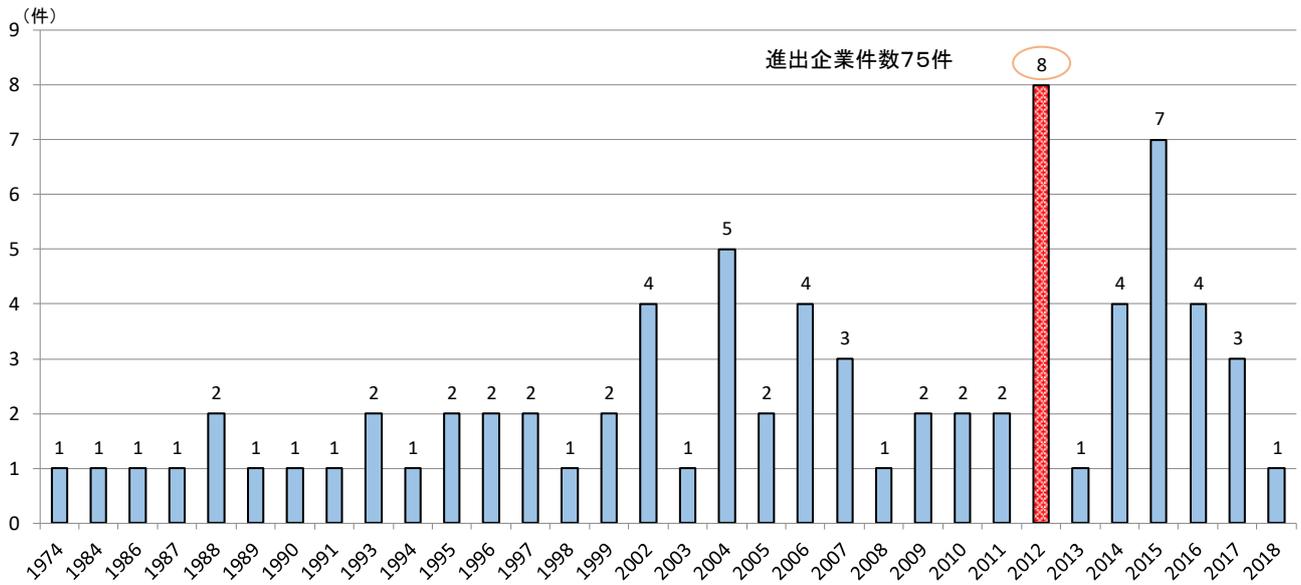
主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
天然ゴム	生ゴム	215	12.0%	▲18.8%	55.0%
自動車の部分品	輸送用機器	193	10.8%	▲2.6%	19.0%
音響・映像機器(含部品)	電気機器	66	3.7%	▲9.0%	6.1%
絶縁電線及び絶縁ケーブル	電気機器	51	2.9%	67.8%	12.0%
無機化合物	元素及び化合物	42	2.4%	46.1%	28.8%
ポリエチレン	プラスチック	41	2.3%	26.3%	11.4%
電気計測機器	電気機器	38	2.1%	11.8%	9.3%
合成樹脂	プラスチック	38	2.1%	50.8%	7.9%
米	穀物及び同調製品	37	2.1%	▲18.7%	29.3%
非鉄卑金属くず	金属鉱及びびくず	35	2.0%	▲5.7%	11.8%
その他		1,027	60.7%	-	-
総額		1,783	100.0%	5.4%	6.4%

寄与度 (増加分)：絶縁電線及び絶縁ケーブル (+1.2%)、石油製品 (+1.1%) 等

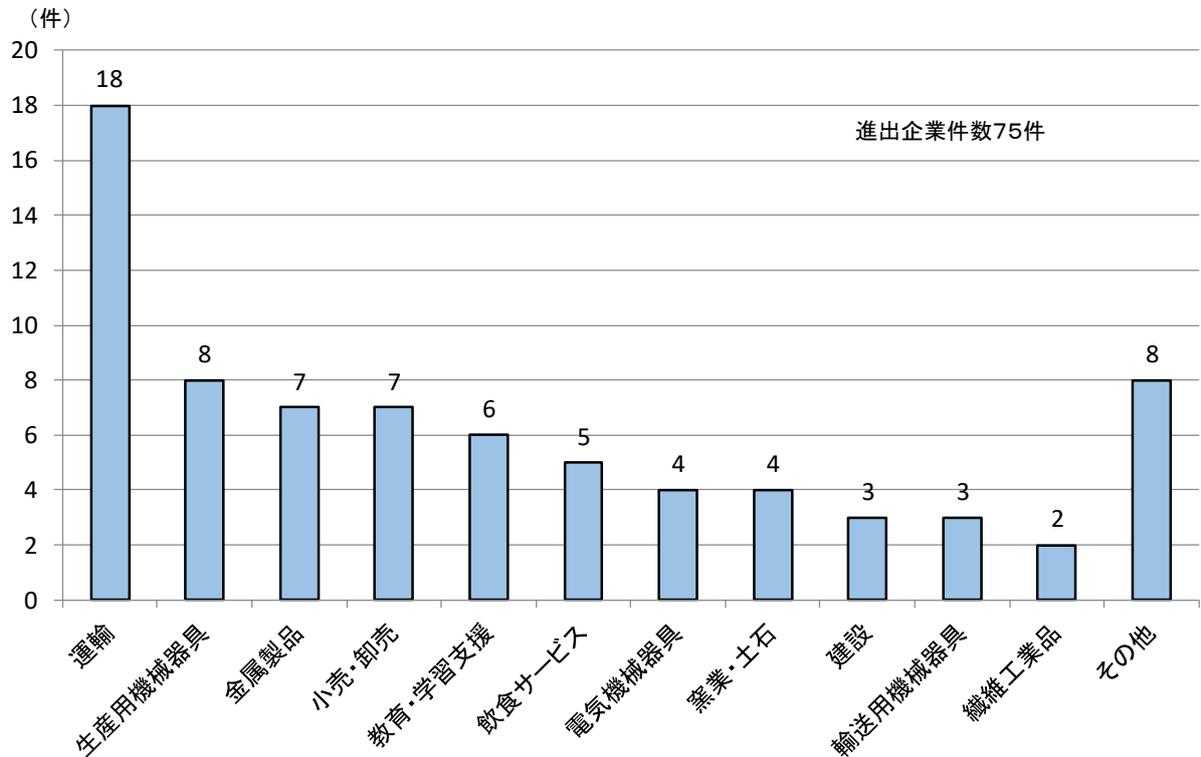
寄与度 (減少分)：天然ゴム (▲2.9%)、米 (▲0.5%) 等

出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

図表 2-8-5 九州企業のタイへの進出件数の推移



図表 2-8-6 タイに進出した九州企業の業種別内訳



図表 2-8-5～6 出所：(公財)九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」より九州経済産業局作成。

第9章 九州とシンガポールの経済関係

1. シンガポールの経済概況

国名	シンガポール共和国
面積	約720km ² (東京23区と同程度)
人口	約564万人(うちシンガポール人・永住者は399万人)(2019年1月)
人種	中華系74%、マレー系14%、インド系9%、(2019年1月)
言語	国語はマレー語。公用語として英語、中国語、マレー語、タミール語
宗教	仏教、イスラム教、キリスト教、道教、ヒンズー教
政体	立憲共和制(1965年8月9日成立)(英連邦加盟)
主要産業	製造業(エレクトロニクス、化学関連、バイオメディカル、輸送機械、精密器械)、商業、ビジネスサービス、運輸・通信業、金融サービス業

出所：外務省HP「各国・地域情勢」

図表 2-9-1 シンガポールのマクロ経済

	単位	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
実質GDP成長率	前年比(%)	3.9	2.9	3.0	3.7	3.1
名目GDP総額	10億ドル	315	308	318	338	364
一人当たりGDP(名目)	ドル	57,565	55,646	56,722	60,297	64,579
輸出額	億ドル	4,152	3,577	3,380	3,729	4,120
	前年比(%)	▲ 1.1	▲ 13.8	▲ 5.5	10.3	10.5
輸入額	億ドル	3,777	3,080	2,919	3,274	3,708
	前年比(%)	▲ 2.7	▲ 18.5	▲ 5.2	12.1	13.3
貿易収支	億ドル	375	498	460	455	411
対日貿易収支	億ドル	▲ 34	▲ 33	▲ 47	▲ 33	▲ 22 *
製造業生産指数	前年比(%)	2.7	▲ 5.1	3.7	10.4	7.0
失業率	(%)	2.0	1.9	2.1	2.2	2.1
消費者物価指数	前年比(%)	1.0	▲ 0.5	▲ 0.5	0.6	0.4
直接投資受入額	億ドル	687	698	736	948	820 *
為替レート(1ドル)	Sドル	1.27	1.38	1.38	1.38	1.35
為替レート(1Sドル)	円	83.62	88.04	78.75	81.23	81.87

出所：内閣府「海外経済データ-月次アップデート-」(令和元年10月)、*はジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」(基礎的経済指標)より九州経済産業局作成。

2. 九州とシンガポールの経済動向

●2018年の九州の対シンガポール貿易額

輸出総額：1,967億円（前年比7.3%減） → 2年ぶりのマイナス

輸入総額：154億円（前年比13.8%減） → 3年連続のマイナス

差引額：1,813億円（前年比▲131億円） → 前年比▲6.7%

●輸出品目（輸出額多い順）金（マネタリーゴールドを除く）、船舶類、映像機器

〈寄与度↑〉有機化合物（+1.2%）、映像機器（+0.9%）

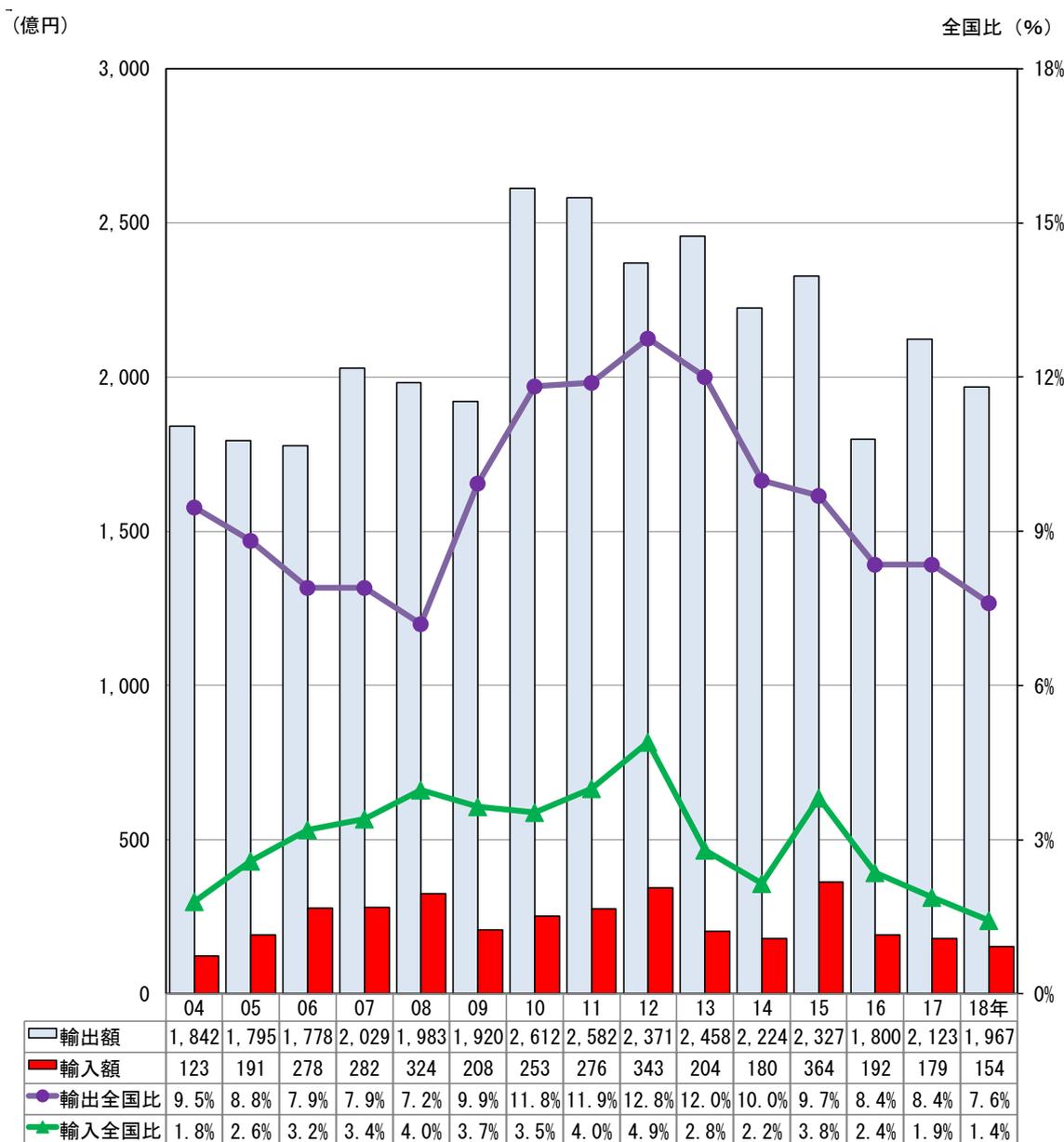
〈寄与度↓〉船舶類（▲11.2%）、半導体等電子部品（▲2.8%）

●輸入品目（輸入額多い順）有機化合物、科学光学機器、非鉄卑金属くず

〈寄与度↑〉有機化合物（+4.5%）、半導体等製造装置（+4.2%）

〈寄与度↓〉石油製品（▲23.8%）、絶縁電線及び絶縁ケーブル（▲1.4%）

図表 2-9-2 九州の対シンガポール貿易額の推移

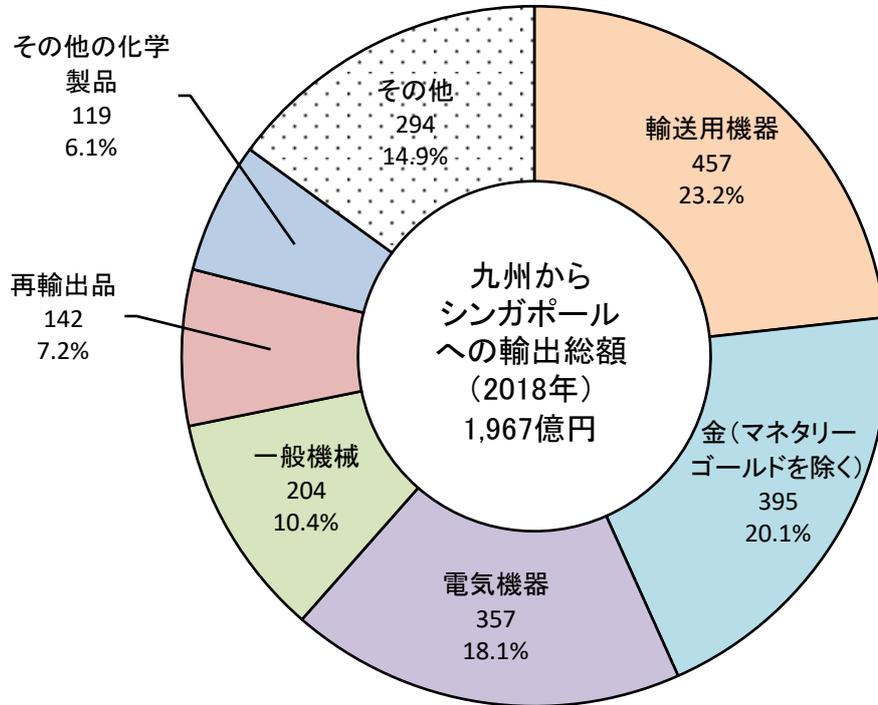


出所：財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成。

図表 2-9-3 九州からシンガポールへの輸出品目

(単位：億円、%)

(中分類)



主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
金(マネタリーゴールドを除く)	金(マネタリーゴールドを除く)	395	20.1%	▲0.1%	20.8%
船舶類	輸送用機器	370	18.0%	▲40.2%	21.2%
映像機器	電気機器	188	9.6%	11.2%	76.9%
事務用機器	一般機械	163	8.3%	5.4%	23.8%
自動車	輸送用機器	98	5.0%	▲8.1%	9.6%
半導体等電子部品	電気機器	82	4.2%	▲41.6%	3.8%
有機化合物	元素及び化合物	56	2.8%	81.3%	20.2%
音響・映像機器の部分品	電気機器	45	2.3%	▲34.7%	65.5%
アルミニウム及び同合金	非鉄金属	44	2.2%	▲30.2%	40.9%
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	28	1.4%	6.7%	8.1%
その他		515	26.2%	-	-
総 額		1,967	100%	▲7.3%	7.6%

寄与度 (増加分)：有機化合物 (+1.2%)、映像機器 (+0.9%) 等

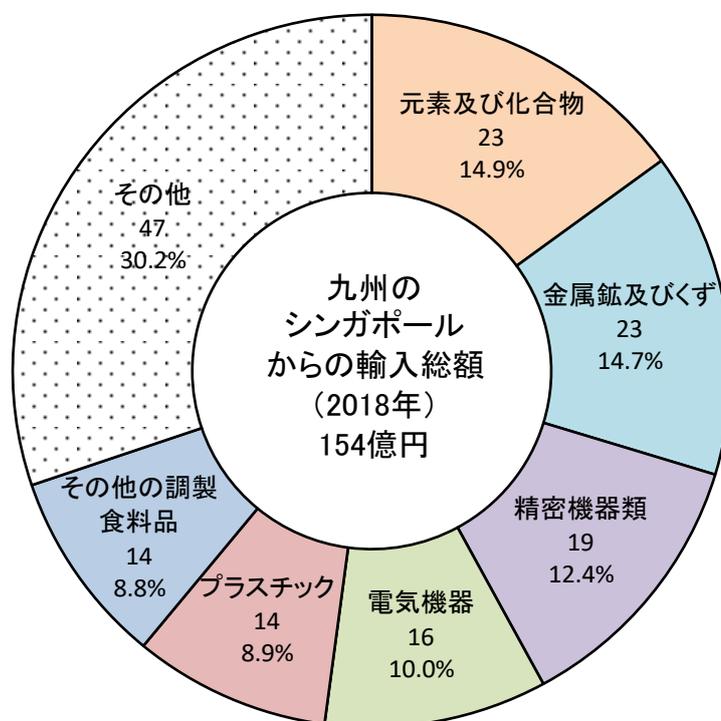
寄与度 (減少分)：船舶類 (▲11.2%)、半導体等電子部品 (▲2.8%) 等

出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

図表 2-9-4 九州のシンガポールからの輸入品目

(単位：億円、%)

(中分類)



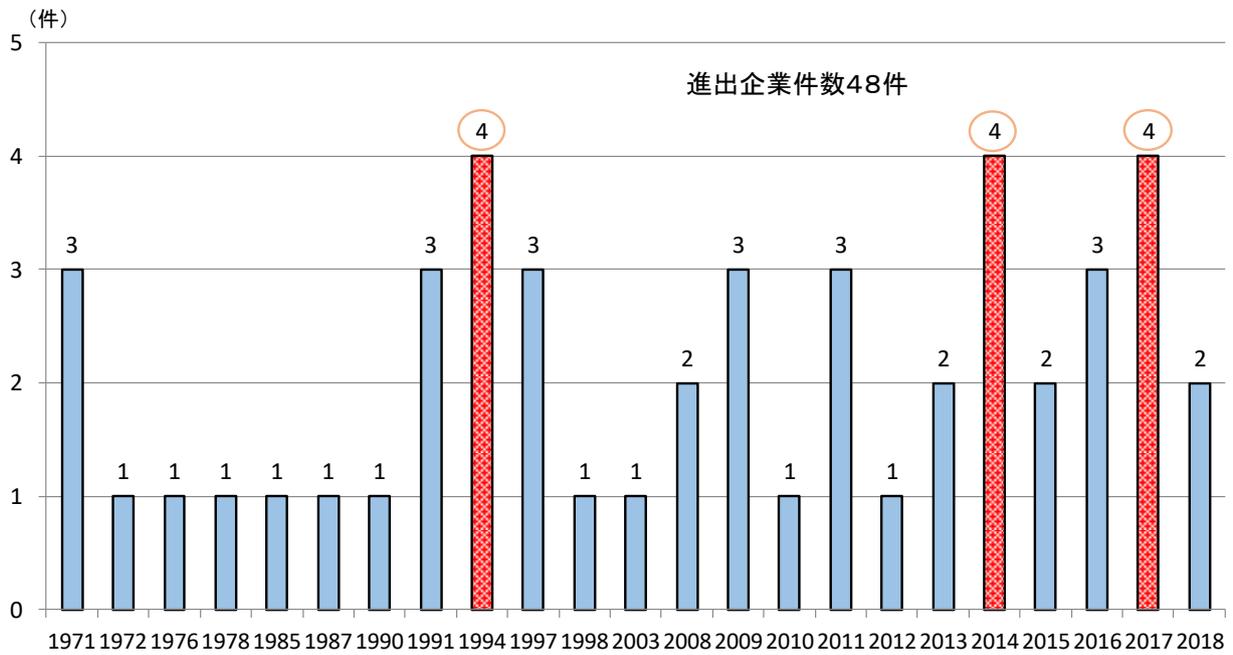
主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
有機化合物	元素及び化合物	22	14.2%	58.7%	2.7%
科学光学機器	精密機器類	19	12.4%	10.6%	2.2%
非鉄卑金属くず	金属鉱及びびくず	16	10.3%	▲4.5%	20.0%
半導体等電子部品	電気機器	14	8.8%	▲9.9%	1.7%
合成ゴム	生ゴム	13	8.6%	▲9.9%	25.6%
半導体等製造装置	一般機械	12	7.6%	172.5%	0.7%
合成樹脂	プラスチック	7	4.3%	7.9%	3.9%
ポリエチレン	プラスチック	2	1.5%	13.3%	12.4%
石油製品	石油及び同製品	2	1.0%	▲96.6%	0.3%
電気回路等の機器	電気機器	1	0.8%	101.5%	4.0%
その他		47	30.5%	-	-
総 額		154	100%	▲13.8%	1.4%

寄与度 (増加分)：有機化合物 (+4.5%)、半導体等製造装置 (+4.2%) 等

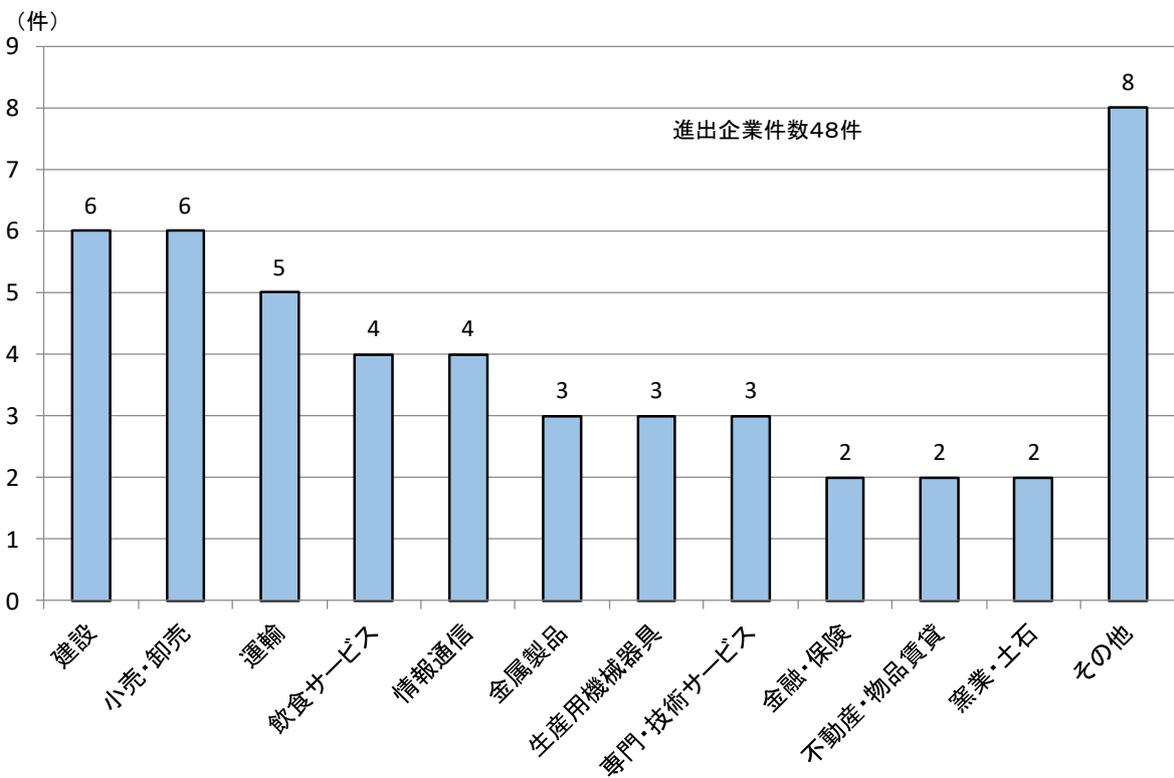
寄与度 (減少分)：石油製品 (▲23.8%)、絶縁電線及び絶縁ケーブル (▲1.4%) 等

出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

図表 2-9-5 九州企業のシンガポールへの進出件数の推移



図表 2-9-6 シンガポールに進出した九州企業の業種別内訳



図表 2-9-5～6 出所：(公財)九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」より九州経済産業局作成。

第10章 九州とマレーシアの経済関係

1. マレーシアの経済概況

国名	マレーシア
面積	約33万km ² (日本の約0.9倍)
人口	約3,200万人(2017年マレーシア統計局)
首都	クアラルンプール
人種	マレー系(約69%)、中国系(約23%)、インド系(約7%) (注:マレー系には中国系及びインド系を除く他民族を含む)
言語	マレー語(国語)、中国語、タミール語、英語
宗教	イスラム教(連邦の宗教)61%、仏教20%、儒教・道教1.0%、ヒンドゥー教6.0%、キリスト教9.0%、その他
政体	立憲君主制(議会制民主主義)
主要産業	製造業(電気機器)、農林業(天然ゴム、パーム油、木材)及び鉱業(錫、原油、LNG)

出所：外務省HP「各国・地域情勢」

図表 2-10-1 マレーシアのマクロ経済

	単位	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	
実質GDP成長率	前年比(%)	6.0	5.1	4.2	5.9	4.7	*
名目GDP総額	10億ドル	338	297	297	315	354	*
一人当たりGDP(名目)	ドル	11,014	9,516	9,397	9,833	10,942	*
輸出額	億ドル	2,340	1,991	1,900	2,175	2,489	
	前年比(%)	2.3	▲ 14.9	▲ 4.6	14.5	14.4	
輸入額	億ドル	2,088	1,757	1,688	1,946	2,182	
	前年比(%)	1.4	▲ 15.9	▲ 3.9	15.3	12.1	
貿易収支	億ドル	252	235	213	229	307	
対日貿易収支	億ドル	85	49	16	28	14	*
鉱工業生産指数	前年比(%)	5.2	4.7	4.1	4.4	3.0	*
失業率	(%)	2.9	3.1	3.4	3.4	3.3	*
消費者物価指数	前年比(%)	3.1	2.1	2.1	3.8	1.0	
直接投資受入額	億ドル	109	101	113	94	81	*
為替レート(1ドル)	リングギ	3.27	3.91	4.15	4.30	4.04	
為替レート(1リングギ)	円	32.37	30.99	26.23	26.08	27.37	

出所：内閣府「海外経済データ-月次アップデート-」(令和元年10月)、*はジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」(基礎的経済指標)より九州経済産業局作成。

2. 九州とマレーシアの経済動向

● 2018年の九州の対マレーシア貿易額

輸出総額：1,305億円（前年比2.5%減） → 2年ぶりのマイナス

輸入総額：999億円（前年比7.5%増） → 2年連続のプラス

差引額：306億円（前年比25.3%減）

● 輸出品目（輸出額多い順）金（マネタリーゴールドを除く）、半導体等電子部品、自動車

〈寄与度↑〉自動車（+8.8%）、石油製品（+4.1%）

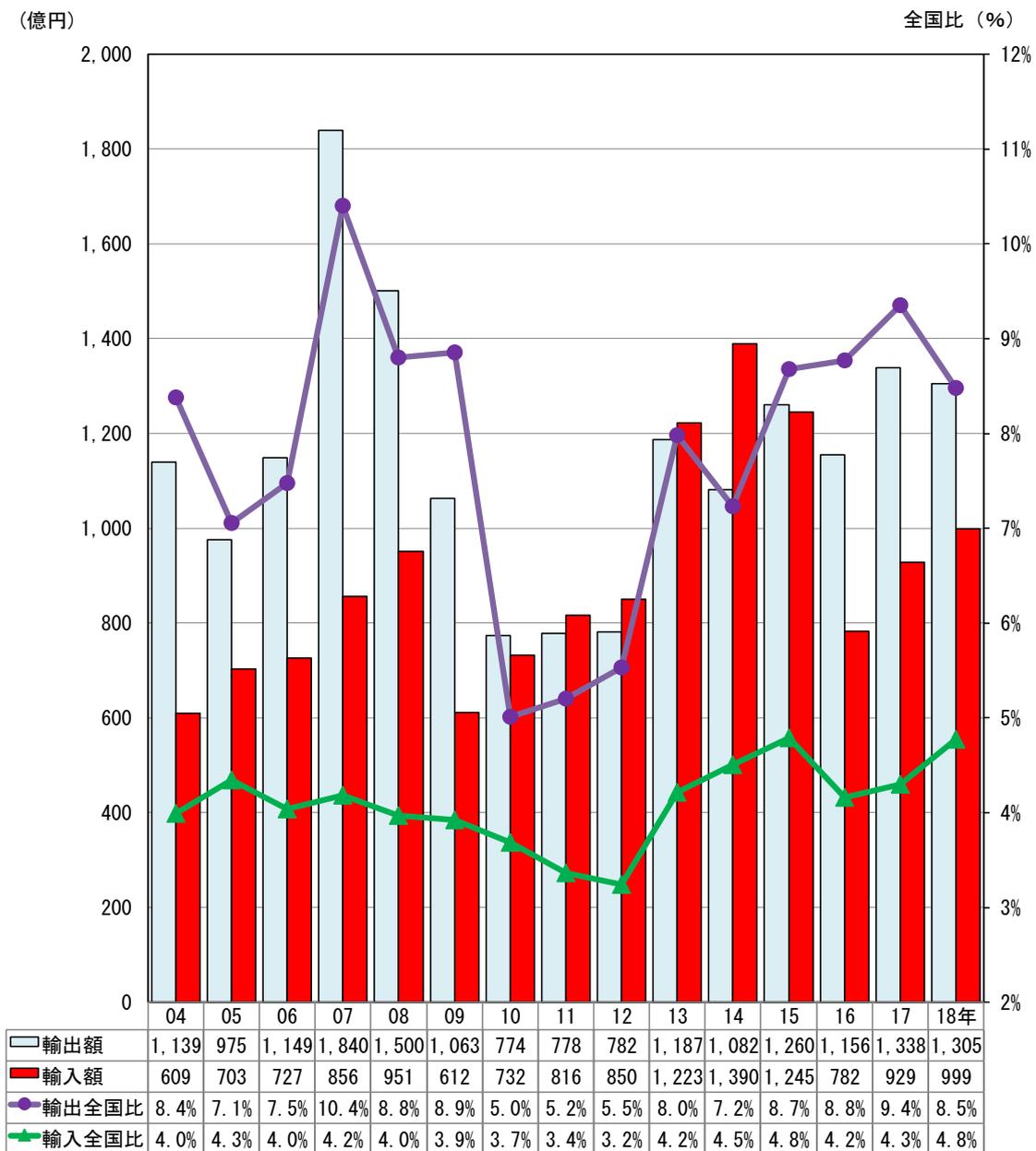
〈寄与度↓〉荷役機械（▲6.6%）、半導体等電子部品（▲4.1%）

● 輸入品目（輸入額多い順）天然ガス及び製造ガス、木製品及びコルク製品（除家具）

〈寄与度↑〉音響・映像機器（含部品）（+1.8%）、合金鉄（+1.6%）

〈寄与度↓〉石油ガス類（▲2.3%）、自動車の部分品（▲0.4%）

図表 2-10-2 九州の対マレーシア貿易額の推移

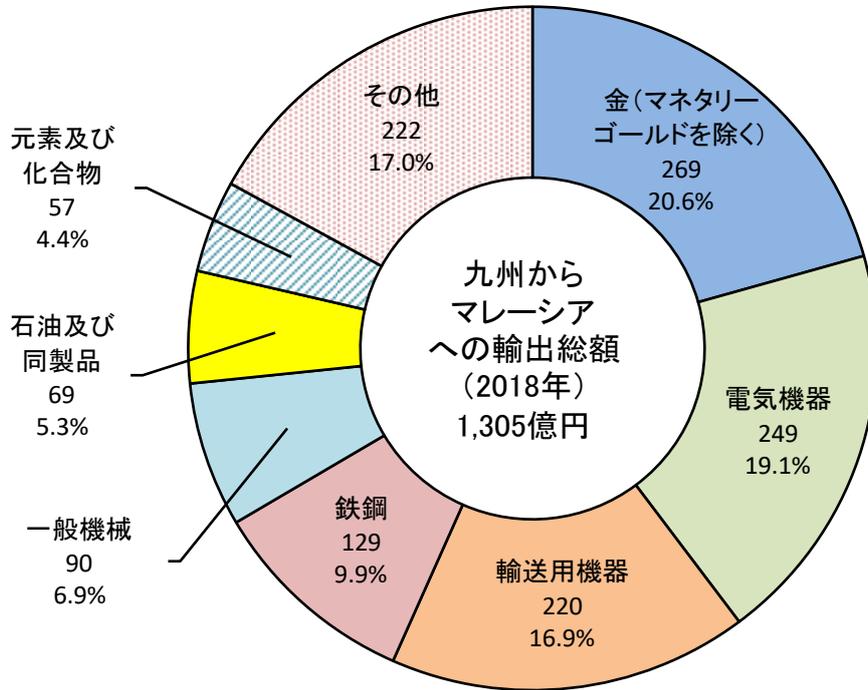


出所：財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成。

図表 2-10-3 九州からマレーシアへの輸出品目

(単位：億円、%)

(中分類)



主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
金(マネタリーゴールドを除く)	金(マネタリーゴールドを除く)	269	20.6%	▲6.7%	78.1%
半導体等電子部品	電気機器	213	16.3%	▲20.4%	10.9%
自動車	輸送用機器	175	13.4%	208.1%	13.8%
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	128	9.8%	8.3%	15.5%
石油製品	石油及び同製品	69	5.3%	386.9%	12.8%
自動車の部分品	生ゴム	42	3.2%	▲20.1%	5.1%
塗料類	輸送用機器	31	2.3%	23.7%	27.3%
ガラス及び同製品	元素及び化合物	30	2.3%	3.0%	24.0%
有機化合物	元素及び化合物	30	2.3%	▲6.1%	17.5%
原動機	染料・なめし剤及び着色剤	28	2.2%	▲0.9%	8.0%
その他		289	22.1%	-	-
総 額		1,305	100.0%	▲2.5%	8.5%

寄与度 (増加分)：自動車 (+8.8%)、石油製品 (+4.1%) 等

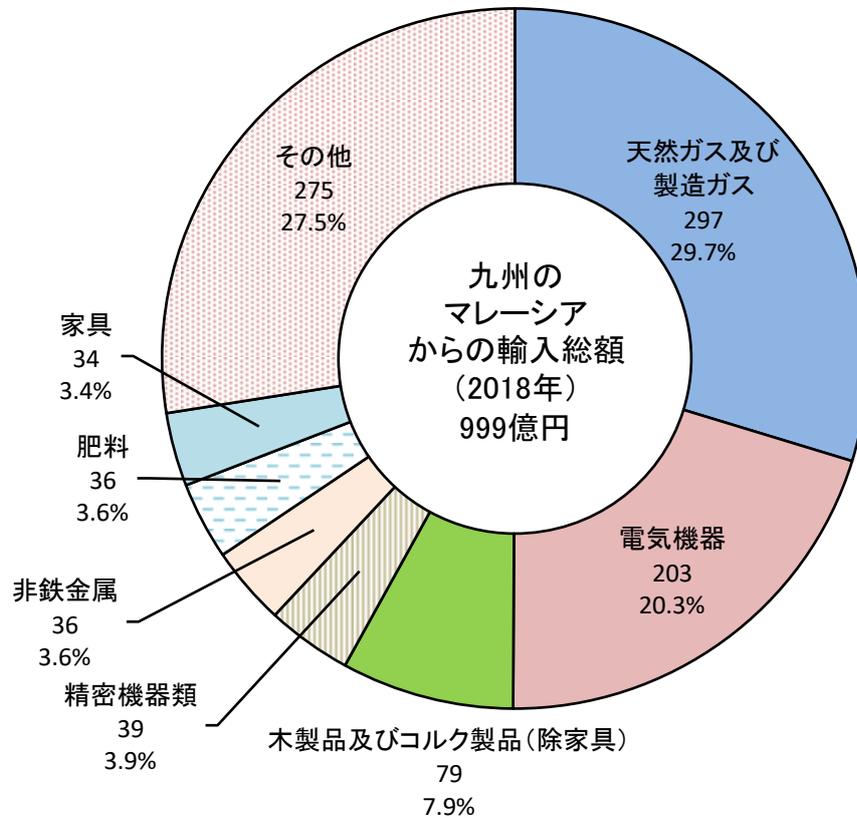
寄与度 (減少分)：荷役機械 (▲6.6%)、半導体等電子部品 (▲4.1%) 等

出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

図表 2-10-4 九州のマレーシアからの輸入品目

(単位：億円、%)

(中分類)



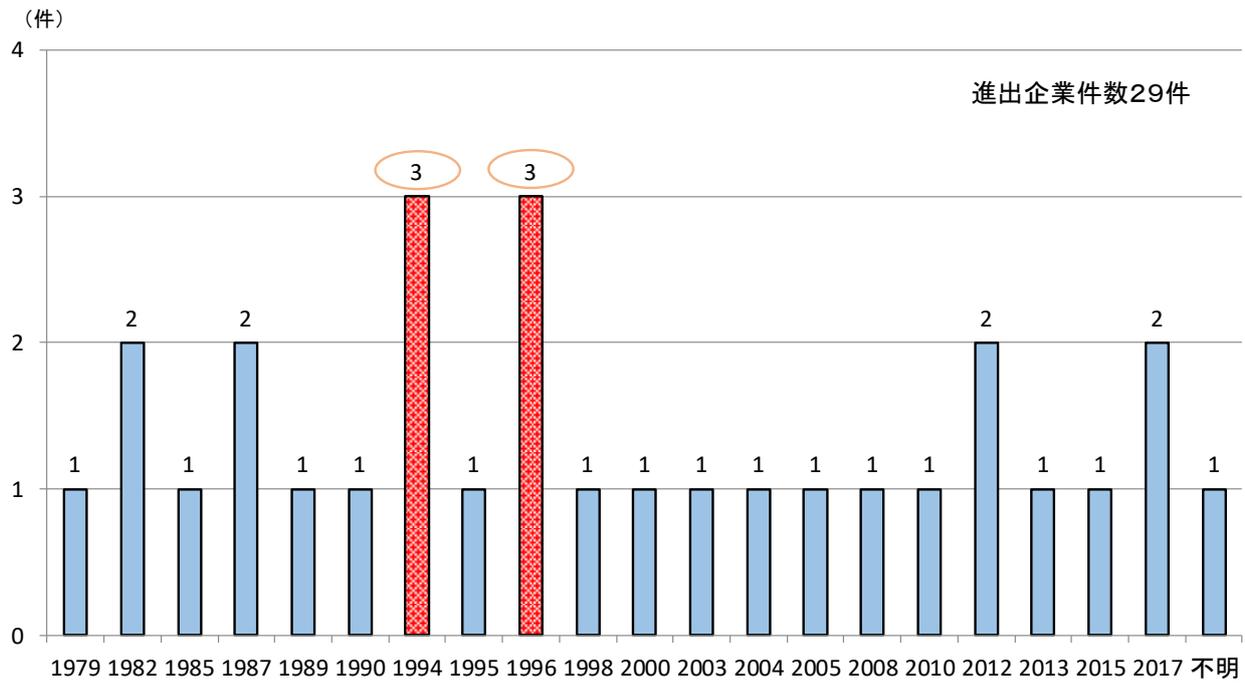
主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
石油ガス類	天然ガス及び製造ガス	297	29.7%	▲6.8%	4.9%
合板・ウッドパネル	木製品及びコルク製品(除家具)	65	6.6%	11.7%	9.3%
音響・映像機器(含部品)	電気機器	62	6.2%	37.8%	6.4%
半導体等電子部品	電気機器	52	5.2%	36.5%	3.3%
通信機	電気機器	41	4.1%	▲4.7%	5.4%
科学光学機器	精密機器類	39	3.9%	▲7.7%	9.0%
植物性原材料	その他の動植物性原材料	29	2.9%	20.3%	22.1%
合金鉄	鉄鋼	27	2.7%	124.7%	11.7%
アルミニウム及び同合金	非鉄金属	26	2.6%	111.4%	10.5%
自動車の部分品	輸送用機器	18	1.8%	▲16.8%	30.7%
その他		343	34.3%	-	-
	総 額	999	100.0%	7.5%	4.8%

寄与度 (増加分)：音響・映像機器 (含部品) (+1.8%)、合金鉄 (+1.6%) 等

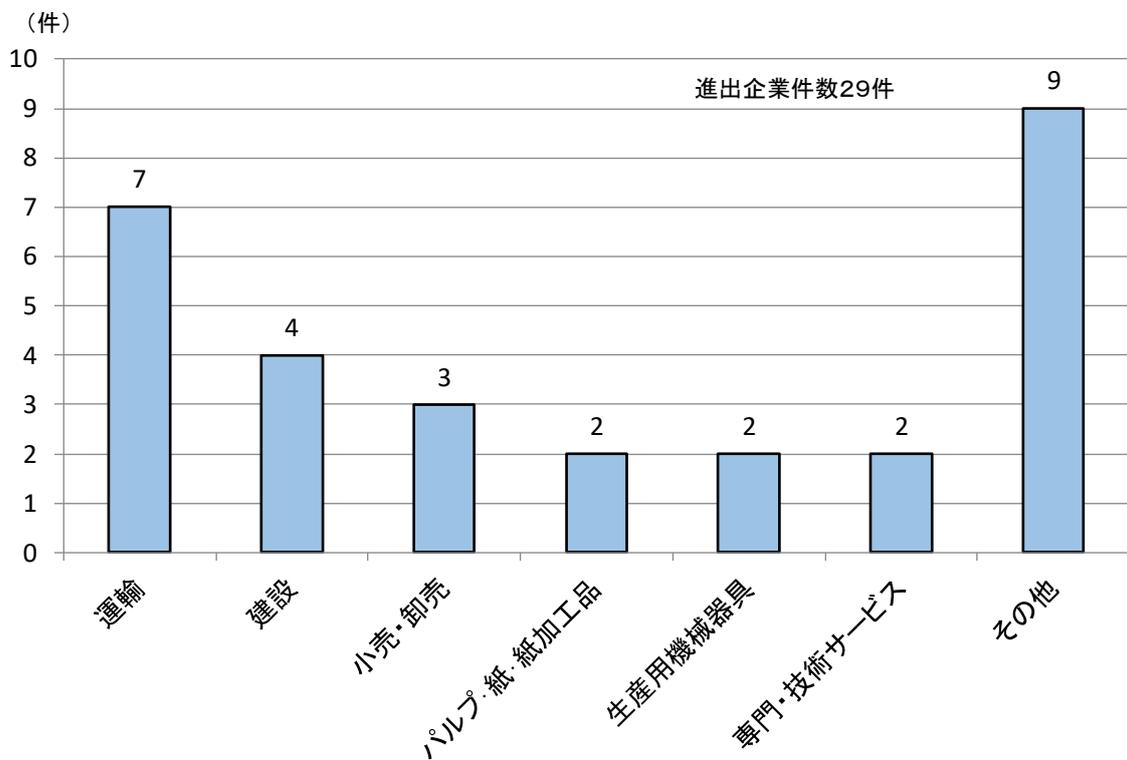
寄与度 (減少分)：石油ガス類 (▲2.3%)、自動車の部分品 (▲0.4%) 等

出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

図表 2-10-5 九州企業のマレーシアへの進出件数の推移



図表 2-10-6 マレーシアに進出した九州企業の業種別内訳



図表 2-10-5～6 出所：(公財)九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」より九州経済産業局作成。

第11章 九州とフィリピンの経済関係

1. フィリピンの経済概況

国名	フィリピン共和国
面積	29万9,404km ² (日本の約8割)。7,109の島々がある。
人口	約1億98万人(2015年フィリピン国勢調査)
首都	マニラ(首都圏人口約1,288万人)(2015年フィリピン国勢調査)
人種	マレー系が主体。ほかに中国系、スペイン系及びこれらとの混血並びに少数民族がいる。
言語	国語はフィリピン語、公用語はフィリピン語及び英語。80前後の言語がある。
宗教	ASEAN唯一のキリスト教国。国民の83%がカトリック、その他のキリスト教10%。イスラム教5%(ミンダナオではイスラム教徒が人口の2割以上)。
政体	立憲共和制
主要産業	農林水産業(全就業人口の約27%が従事)(2016年1月) 近年、コールセンター事業等のビジネス・プロセス・アウトソーシング(BPO)産業を含めたサービス業が大きく成長(全就業人口の約56%が従事)(2016年1月)

出所：外務省HP「国・地域」より九州経済産業局作成。

図表 2-11-1 フィリピンのマクロ経済

	単位	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
実質GDP成長率	前年比(%)	6.1	6.1	6.9	6.7	6.2
名目GDP総額	10億ドル	285	293	305	314	331
一人当たりGDP(名目)	ドル	2,849	2,883	2,953	2,989	3,104
輸出額	億ドル	621	588	574	687	693
	前年比(%)	9.5	▲ 5.3	▲ 2.4	19.7	0.9
輸入額	億ドル	654	711	841	961	1,128
	前年比(%)	4.8	8.7	18.3	14.2	17.4
貿易収支	億ドル	▲ 33	▲ 122	▲ 267	▲ 274	▲ 435
対日貿易収支	億ドル	86	53	21	▲ 3	▲ 5*
製造業生産指数	前年比(%)	6.2	▲ 4.4	6.6	▲ 1.4	8.2
失業率	(%)	6.8	6.3	5.5	5.7	5.3
消費者物価指数	前年比(%)	3.6	0.7	1.3	2.9	5.2
直接投資受入額	億ドル	42	54	46	21	34*
為替レート(1ドル)	ペソ	44.40	45.50	47.49	50.40	52.66
為替レート(1ペソ)	円	2.39	2.66	2.29	2.23	2.10

出所：内閣府「海外経済データ-月次アップデート-」(令和元年10月)、*はジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」(基礎的経済指標)より九州経済産業局作成。

2. 九州とフィリピンの経済動向

●2018年の九州の対フィリピン貿易額

輸出総額： 655億円（前年比11.6%減） → 2年ぶりのマイナス

輸入総額： 1,157億円（前年比1.5%減） → 3年連続のマイナス

差引額： ▲502億円（前年比▲68億円） → 7年連続の輸入超過

●輸出品目（輸出額多い順）鉄鋼のフラットロール製品、自動車、半導体等電子部品

〈寄与度↑〉鉄鋼のフラットロール製品（+3.5%）、荷役機械（+1.4%）

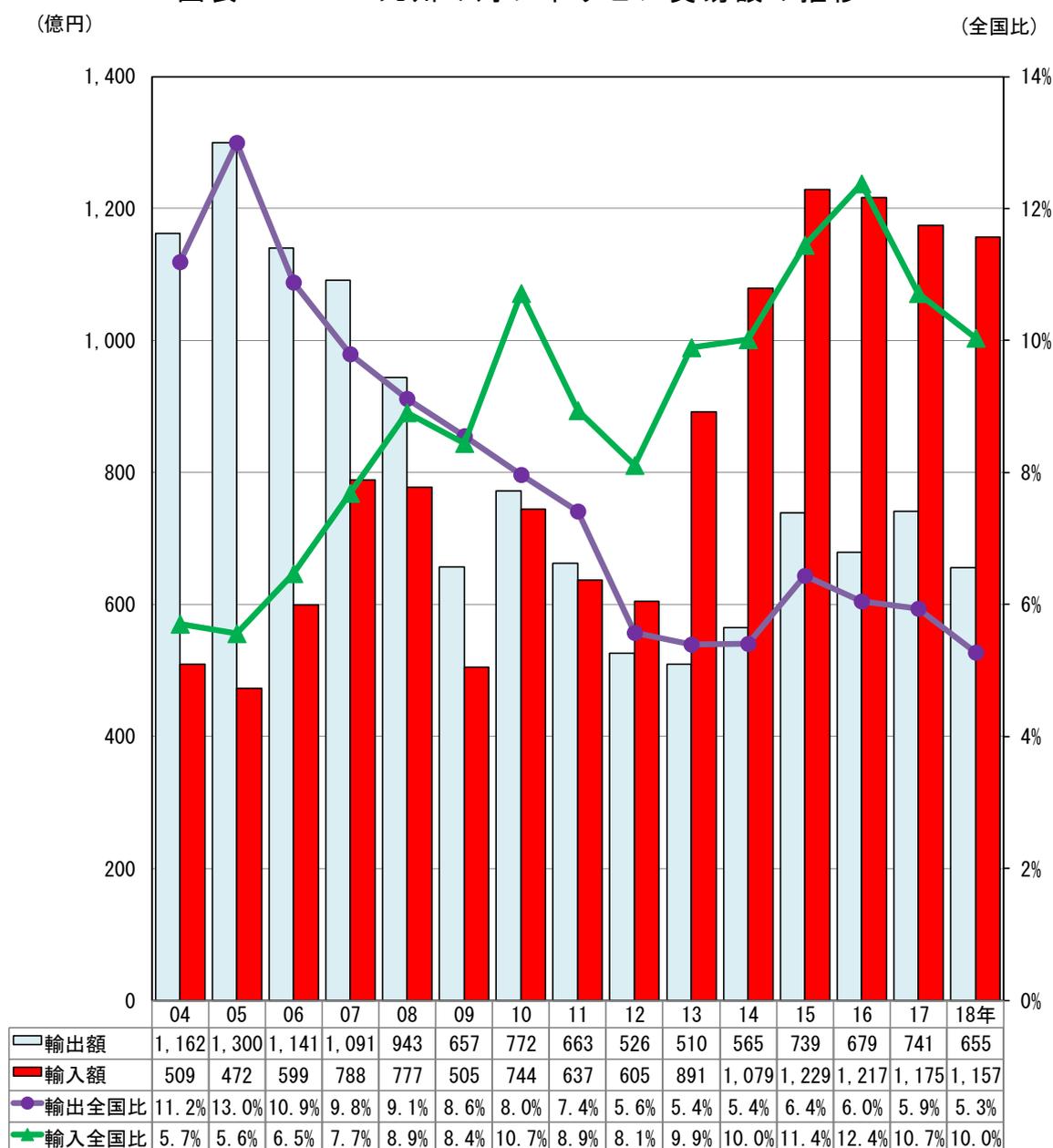
〈寄与度↓〉船舶類（▲4.9%）、自動車（▲4.9%）

●輸入品目（輸入額多い順）絶縁電線及び絶縁ケーブル、非鉄金属鉱、果実

〈寄与度↑〉非鉄金属鉱（+4.3%）、木製建具及び建築用木工品（+1.2%）

〈寄与度↓〉事務用機器（▲3.0%）、重電機器（▲2.5%）

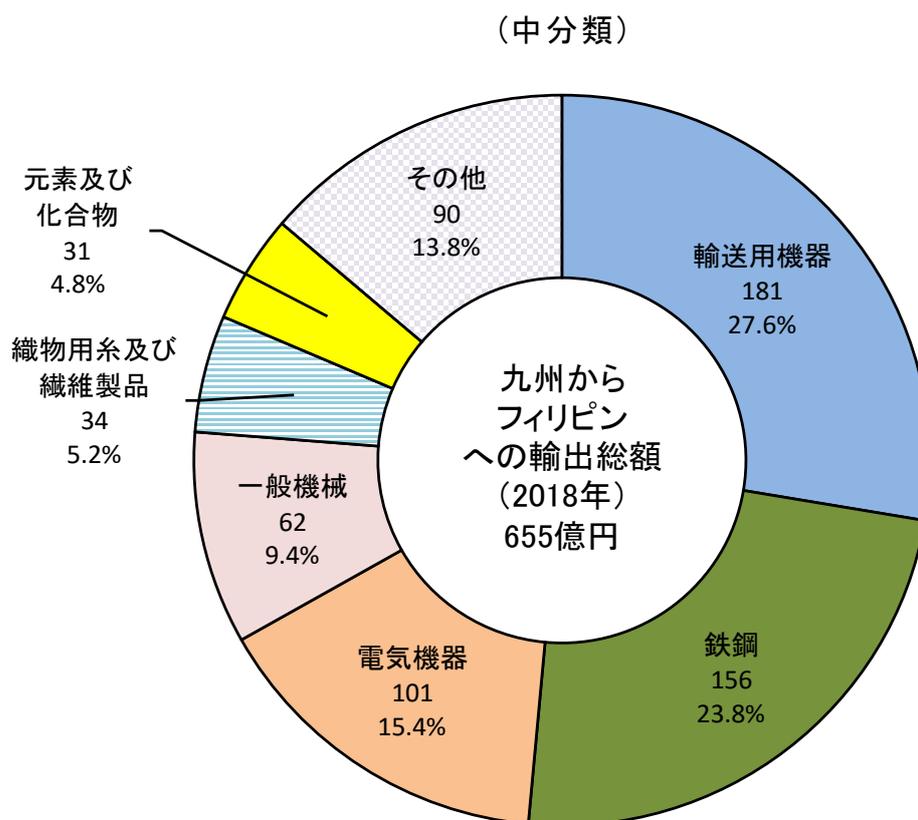
図表 2-11-2 九州の対フィリピン貿易額の推移



出所：財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成。

図表 2-11-3 九州からフィリピンへの輸出品目

(単位：億円、%)



主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	155	23.6%	20.3%	33.4%
自動車	輸送用機器	149	22.7%	▲19.6%	10.1%
半導体等電子部品	電気機器	46	7.1%	▲8.9%	4.9%
織物用系	織物用系及び繊維製品	30	4.6%	▲8.9%	82.0%
有機化合物	元素及び化合物	28	4.3%	▲6.6%	17.1%
建設用・鉱山用機械	一般機械	22	3.3%	51.3%	7.2%
船舶類	輸送用機器	21	3.2%	▲63.3%	17.5%
セメント	非金属鉱物製品	15	2.2%	▲42.3%	71.2%
荷役機械	一般機械	14	2.1%	310.4%	8.9%
プラスチック製品	その他の雑製品	9	1.3%	6.0%	6.1%
その他		167	25.5%	-	-
総額		655	100.0%	▲11.6%	5.3%

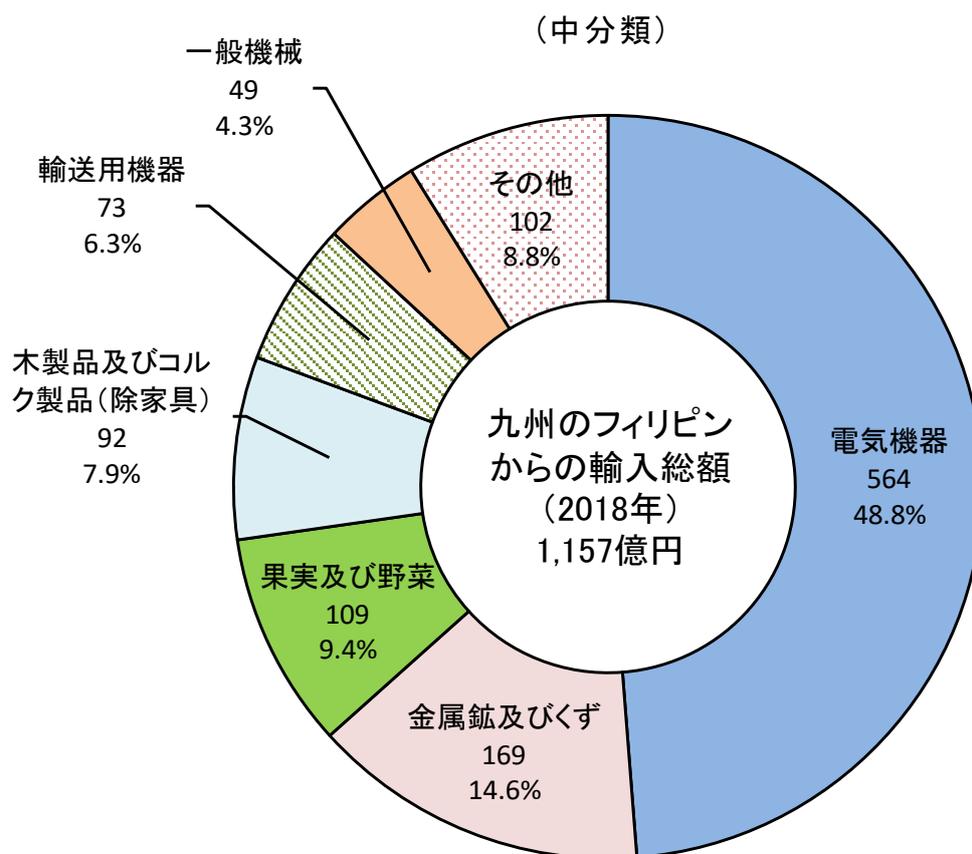
寄与度 (増加分) : 鉄鋼のフラットロール製品 (+3.5%)、荷役機械 (+1.4%) 等

寄与度 (減少分) : 船舶類 (▲4.9%)、自動車 (▲4.9%) 等

出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

図表 2-11-4 九州のフィリピンからの輸入品目

(単位：億円、%)

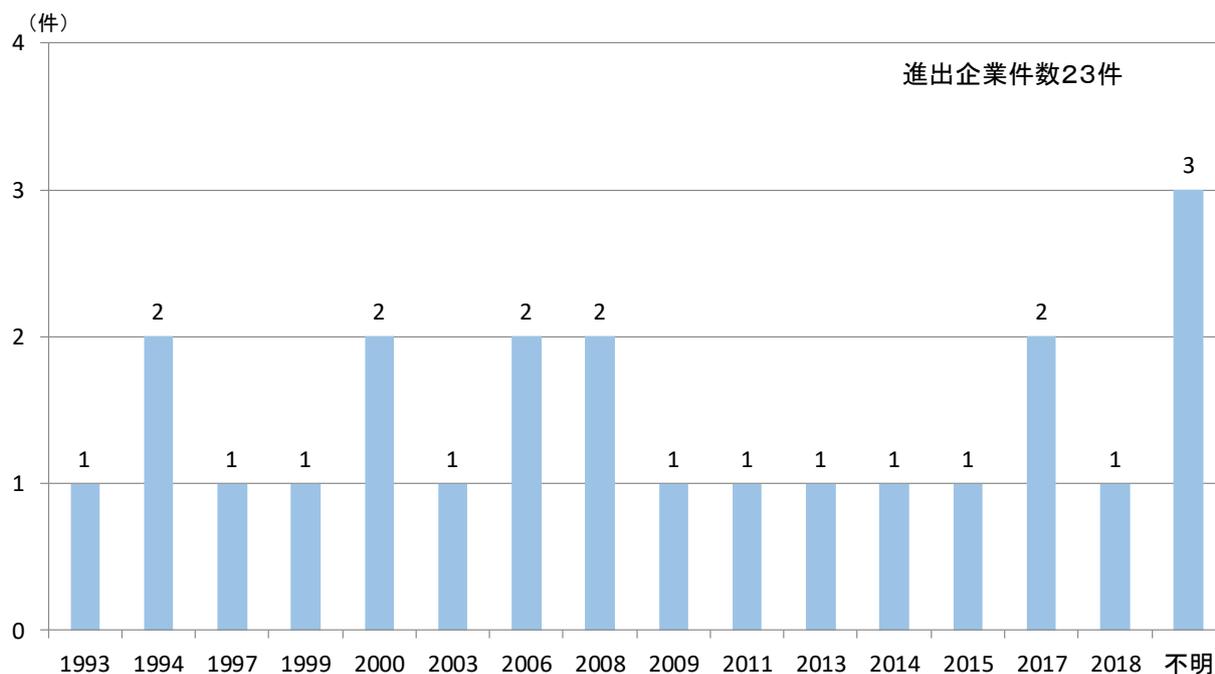


主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)	全国比 (%)
絶縁電線及び絶縁ケーブル	電気機器	366	31.6%	1.9%	29.5%
非鉄金属鉱	金属鉱及びくず	141	12.2%	56.4%	11.6%
果実	果実及び野菜	109	9.4%	5.4%	10.4%
木製建具及び建築用木工品	木製品及びコルク製品(除家具)	90	7.7%	18.3%	9.2%
音響・映像機器(含部品)	電気機器	68	5.9%	▲9.4%	22.1%
自動車の部分品	輸送用機器	65	5.6%	▲0.1%	27.5%
半導体等電子部品	電気機器	37	3.2%	▲18.9%	4.1%
ポンプ及び遠心分離機	一般機械	37	3.2%	19.2%	24.3%
通信機	電気機器	29	2.5%	33.8%	6.6%
非鉄卑金属くず	金属鉱及びくず	26	2.3%	▲14.6%	21.4%
その他		189	16.3%	-	-
総 額		1,157	100.0%	▲1.5%	10.0%

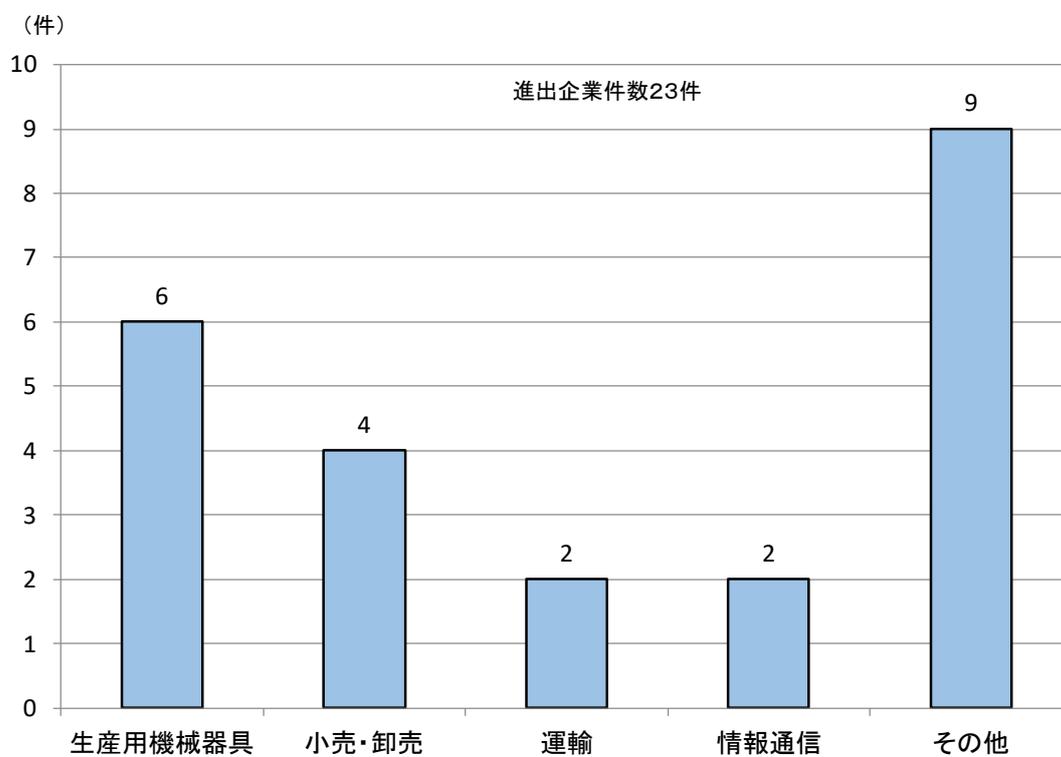
寄与度 (増加分) : 非鉄金属鉱 (+4.3%)、木製建具及び建築用木工品 (+1.2%) 等
 寄与度 (減少分) : 事務用機器 (▲3.0%)、重電機器 (▲2.5%) 等

出所：財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

図表 2-11-5 九州企業のフィリピンへの進出件数の推移



図表 2-11-6 フィリピンに進出した九州企業の業種別内訳



図表 2-11-5～6 出所：(公財)九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」より九州経済産業局作成。